

平成30年度 愛知県道路交通渋滞対策推進協議会

【目次】

1. これまでの取り組み経緯	1
2. 基本方針の策定	6
3. 実施した渋滞対策	10
4. 今年度の主な取り組み	22
5. 交通状況のモニタリング	31
6. 県全体の交通状況・トピック等	39

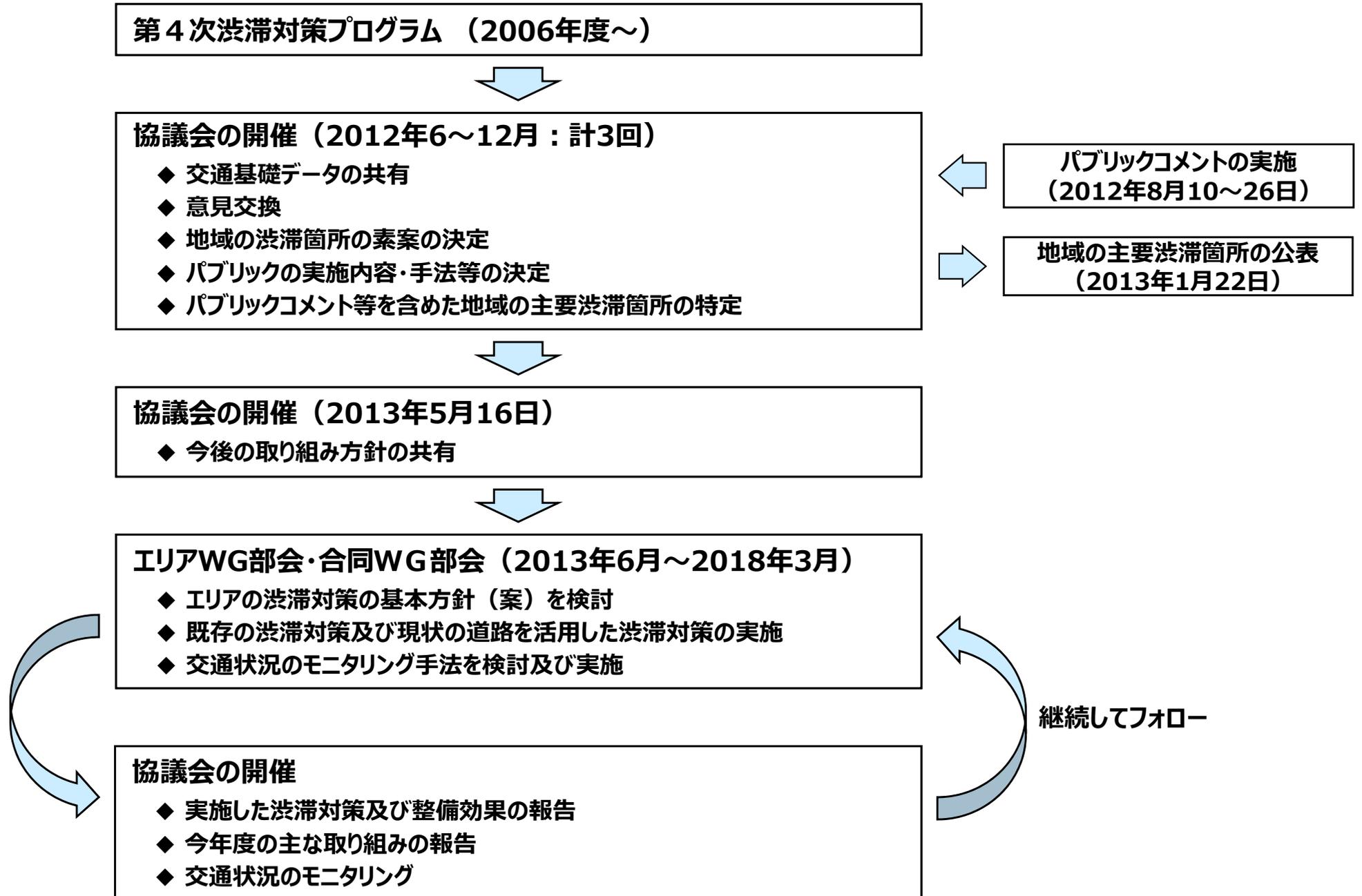
2018年7月30日（月）

愛知県道路交通渋滞対策推進協議会 事務局

1. これまでの取り組み経緯

1. これまでの取り組み経緯

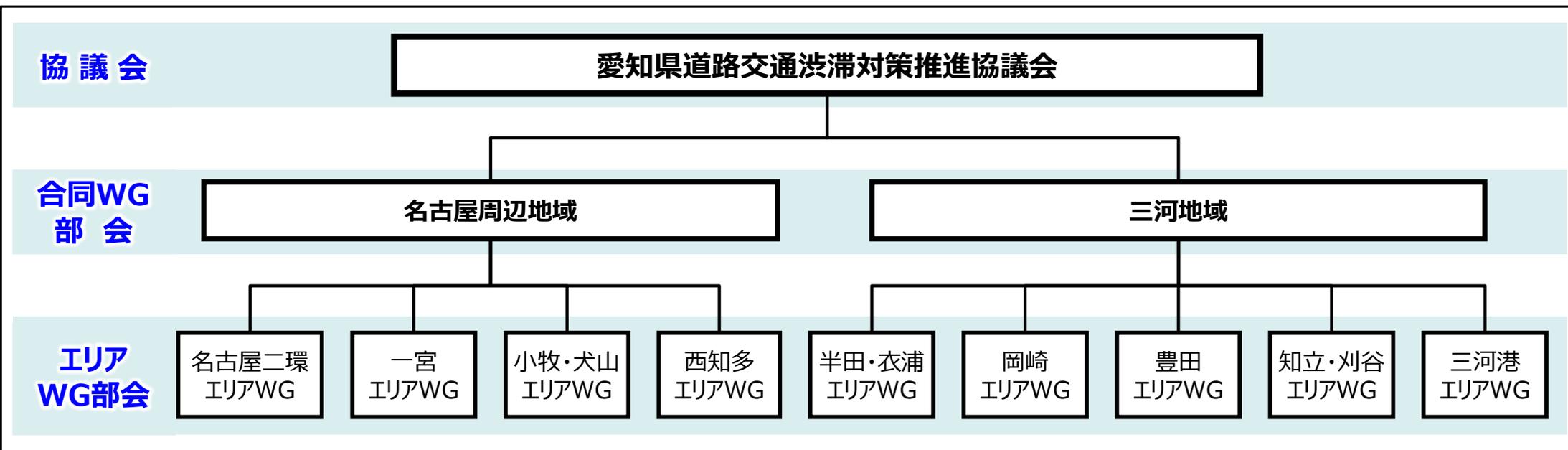
(1) 検討の流れ



1. これまでの取り組み経緯

(2) 検討体制

- エリアワーキング部会において、エリアの交通課題に対する検討を進め、合同ワーキング部会、渋滞対策推進協議会に検討状況及び結果を報告



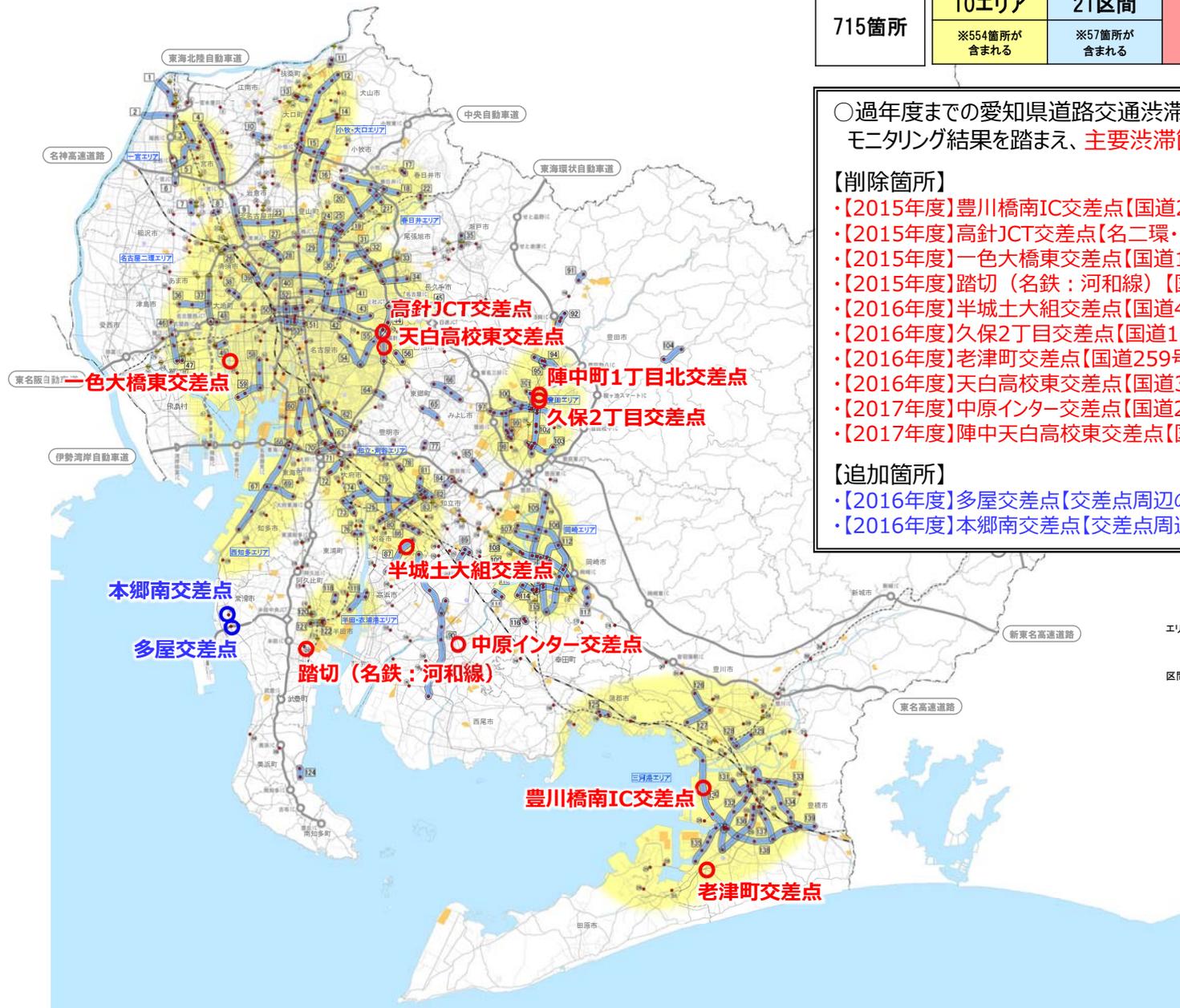
■ エリア別の主要渋滞箇所数

合同WG部会	名古屋周辺地域				三河地域					名古屋周辺地域 三河地域	合計
エリアWG部会	名古屋二環 周辺	一宮	小牧・ 犬山	西知多	半田・ 衣浦	岡崎	豊田	知立・ 刈谷	三河港	エリア外	
主要渋滞箇所数											
選定時 (2012年)	217	23	43	14	20	60	49	51	86	160	723
現在 (2017年度末)	214 (-3)	23	43	14	19 (-1)	60	47 (-2)	50 (-1)	84 (-2)	161 (+1)	715 (-8)

1. これまでの取り組み経緯

(3) 地域の主要渋滞箇所（一般道）

愛知県 地域の主要渋滞箇所図（一般道）



主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
715箇所	10エリア ※554箇所が含まれる	21区間 ※57箇所が含まれる	104箇所

○過年度までの愛知県道路交通渋滞対策推進協議会における交通状況のモニタリング結果を踏まえ、**主要渋滞箇所の削除（10箇所）、追加（2箇所）**

【削除箇所】

- ・【2015年度】豊川橋南IC交差点【国道23号：豊橋バイパス4車線化事業】
- ・【2015年度】高針JCT交差点【名二環・国道302号：開通】
- ・【2015年度】一色大橋東交差点【国道1号：4車線拡幅事業】
- ・【2015年度】踏切（名鉄：河和線）【国道247号踏切除却事業】
- ・【2016年度】半城土大組交差点【国道419号：刈谷拡幅事業（4車線化）】
- ・【2016年度】久保2丁目交差点【国道153号：陣中拡幅事業（4車線化）】
- ・【2016年度】老津町交差点【国道259号：植田バイパス：開通】
- ・【2016年度】天白高校東交差点【国道302号：供用】
- ・【2017年度】中原インター交差点【国道23号：岡崎バイパス4車線化事業】
- ・【2017年度】陣中天白高校東交差点【国道302号：供用】

【追加箇所】

- ・【2016年度】多屋交差点【交差点周辺の地域開発】
- ・【2016年度】本郷南交差点【交差点周辺の地域開発】

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連坦するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

凡例	
<主要渋滞箇所>	
●	箇所
◆	箇所（踏切）
■	区間
■	エリア
<道路種別>	
—	高速道路
—	一般県道以上
—	市町村道
■	主な工場等
●	主な大規模商業施設

1. これまでの取り組み経緯

(4) 愛知県全体における渋滞対策の基本方針について (2013年5月16日協議会資料)

検討経緯

- 愛知県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくために、「愛知県道路交通渋滞対策推進協議会」※ (以下「協議会」) において、道路利用者のみならずが実感している渋滞箇所等を「地域の主要渋滞箇所」として選定しました。
- このたび、「地域の主要渋滞箇所」に対する渋滞対策の基本方針を「協議会」にて検討し、決定しました。

※「愛知県道路交通渋滞対策推進協議会」の構成員

国土交通省中部地方整備局、中部運輸局、愛知県警察、愛知県、名古屋市、名古屋高速道路公社、愛知県道路公社、中日本高速道路株式会社、愛知県トラック協会、愛知県バス協会、愛知県タクシー協会、名古屋タクシー協会

2012.6 第1回協議会

2012.7 第2回協議会

2012.12 第3回協議会

地域の主要渋滞箇所 選定

主要渋滞箇所に対する渋滞対策の基本方針

1. 愛知県の概況

モノづくりで日本を牽引

- 三大都市圏の中心地。人口約740万人 (全国4位)
- 製造品出荷額等が35年連続(1977-2011年)全国1位
- 国際物流拠点(名古屋港・三河港・衣浦港・中部空港)の周辺等において物流交通が活発

産業・暮らしを支える道路

- 市民生活が自動車交通に依存 (分担率7割)
- 全国の自動車の走行台キロの5.5%が集中 (全国1位)※

交通渋滞・交通事故が多発

- 慢性的渋滞により幹線道路のサービス水準が低下、一般国道の平均旅行速度は29.6km/h (全国ワースト3位)※
- 交通事故死亡者数が10年連続全国ワースト1位

※ 2010年 全国道路・街路交通情勢調査より (県道以上対象)

2. 方向性

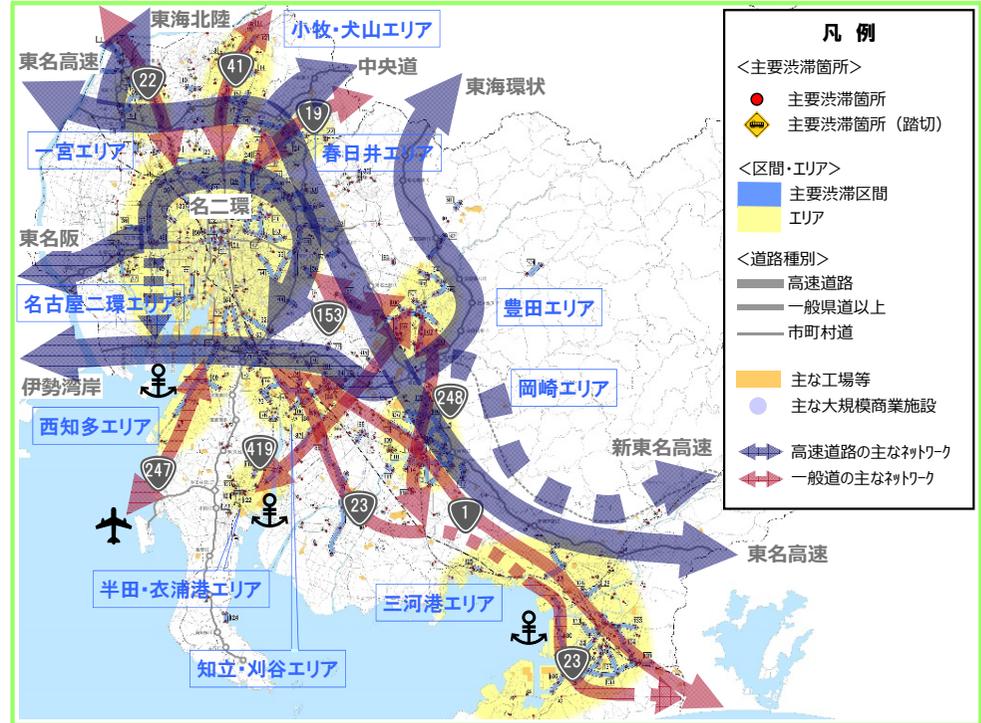
総合対策等

- 自動車利用の適正化を図るため、時差出勤やパーク&ライドの促進等のソフト施策を進める。
- 公共交通の利用促進のため、魅力的で利用しやすい環境整備、乗継利便性向上、交通事業者間の共通利用サービス等を進める。
- 自転車の利用促進のため、道路空間の再配分等を進める。

道路整備等

- バイパス道路や環状道路の整備等の幹線道路ネットワークの充実により、交通の円滑化を図る。
- 現道拡幅、交差点改良、踏切対策 (踏切除却・連続立体交差事業) 等のボトルネック対策を計画的に進める。
- 弾力的な料金施策等により、高速道路ICの渋滞緩和を図る。

3. 愛知県全体の交通ネットワークイメージ



渋滞対策の基本方針

- **バイパスや環状道路の整備により交通容量の拡大を図るとともに、ソフト対策による渋滞軽減への取り組みを図ります。**
関係者で構成される**エリアWG (ワーキンググループ)**を設置し、更なる対策検討及び対策効果を検証してまいります。

道路管理者

国土交通省、愛知県、
名高速、NEXCO

都道府県警察

愛知県警察

運輸局

中部運輸局

基礎自治体

名古屋市など

運送事業者

トラック協会、
バス協会など

有識者

学識経験者など

2. 基本方針の策定

2. 基本方針の策定

(1) エリアの基本方針の策定の流れ

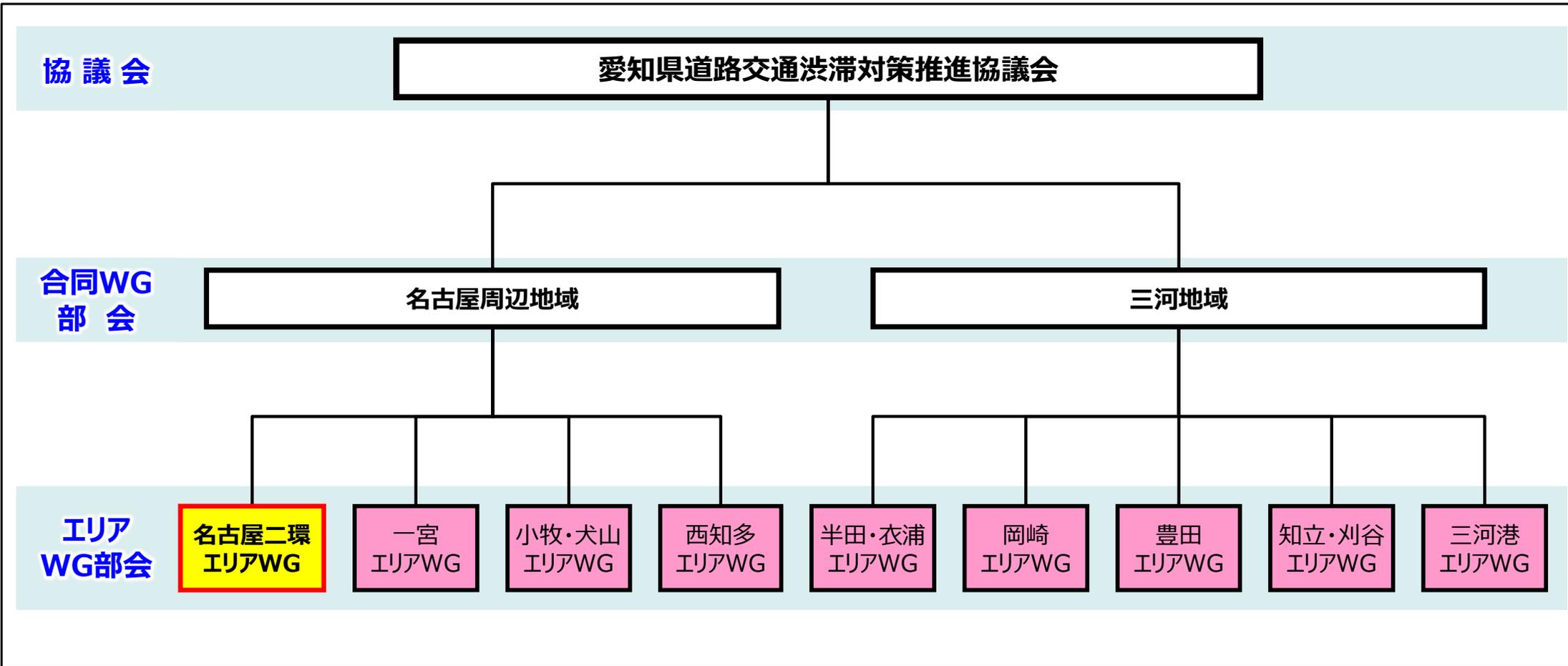
- 「エリアの基本方針」とは、県全体における渋滞対策の基本方針を踏まえ、エリア毎の渋滞対策の方向性と具体的な対策メニューを示すものであり、以下の流れにより策定する。

■ 基本方針の策定のプロセス



2. 基本方針の策定

(2) 基本方針の策定状況



■ : エリアの基本方針策定済み

■ : 今年度 : エリアの基本方針を策定

2. 基本方針の策定

(3) 名古屋二環エリアの渋滞対策の基本方針

基本方針

- ◇ 名古屋都心部に集中する通勤・生活交通に対し、P&Rなどの公共交通利用への促進等を図り、交通需要の抑制による渋滞緩和を目指すとともに、環状道路機能を向上させる名古屋環状2号線事業や都心部から放射状に延びる幹線道路の整備、名古屋港等を結ぶ広域的な道路網の充実など、ソフト・ハード両面から対策を検討・実施します。

(1) エリアの概況

名古屋二環エリアの地域特性

- 名古屋二環エリアは、約230万人の名古屋市を中心として、周辺都市と合わせて約340万人の都市圏を形成。
- 名二環内側（都心部）に人口・事業所等が密集しており、中京圏における産業の中心部。
- エリア内には、国内最大の貿易額を誇る名古屋港があり、物流交通が集中する要衝地域。
- 名古屋二環周辺都市は、名古屋市都心部との流動が多い。
- 名古屋市及び周辺都市では人口・世帯数・製造品出荷額ともに年々増加傾向。

名古屋二環エリアの交通特性

- 名古屋環状2号線、国道302号が環状軸を形成。これにより、全車の交通流動では、名古屋市を取り囲むような流動の形が見られ、自動車交通による負荷の低減の役割を担っている
- 国道19号、国道22号、国道41号、国道153号、国道247号等により、名古屋市と隣接都市間を結ぶ都市間放射軸を形成。名古屋市と尾張北部（春日井市）や尾張東部（日進市）などの交通流動が多い。
- 国道1号、国道23号により、名古屋港周辺を通過する東西軸を形成し、大型車の流動が名古屋港周辺間で多くなっている（名古屋市港区、飛鳥村）。

【現状の課題】

- 環状軸では、ピーク時には国道302号の2車線区間などで速度低下が発生。環状軸の内側では事業所・商業施設が密集しており、通勤交通・生活交通等が集中することにより、平日・休日ともに恒常的・慢性的に速度低下が発生。
- 都市間放射軸では、国道302号周辺、国道22号や国道41号など名古屋都心部と接続する放射軸の渡河部周辺での渋滞。
- 東西軸では、ピーク時には国道1号（東部）、国道23号（飛鳥村～豊明市付近）で速度低下が見られる。国道23号の速度低下は深刻で、主要渋滞箇所も多い。

【将来像】

※名古屋都市計画区域マスタープラン：愛知県【2011年9月】

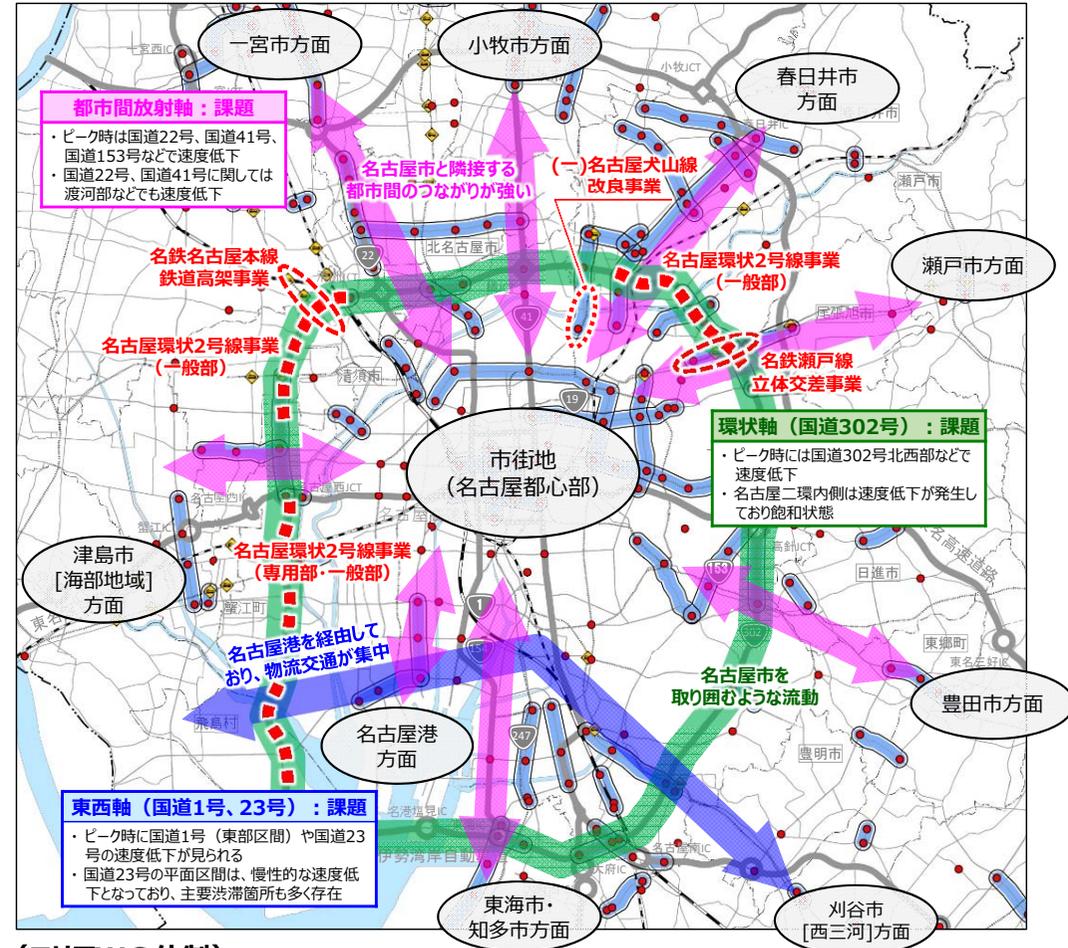
※名古屋市都市計画マスタープラン：名古屋市【2011年12月】

- 都市拠点間や工業地と広域交通体系を結ぶ都市幹線道路など幹線道路網の整備を推進。
- 市街地への通過交通の流入を防ぐ環状道路の機能強化。
- 高度道路交通システムなど、道路通信技術を活用した交通需要マネジメントの取り組みを促進。
- パークアンドライドの推進など、公共交通利用と連携した駐車施策を促進。

(3) 対策メニュー

対策実施箇所	対策メニュー
総合対策等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道路通信技術を活用した交通需要マネジメントの取り組みを促進するとともに、P&Rの推進等の駐車施策を総合的に展開し、都心部へ集中する交通を公共交通への転換を促進し、渋滞緩和を図る。
道路整備等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 名古屋環状2号線事業（一般部・専用部）の既存事業を推進し、環状機能や名古屋港アクセスを強化させ、渋滞緩和に資する交通分散を促進する。 ○ (一)名古屋犬山線の改良事業により国道19号への負荷の軽減を図り、名鉄瀬戸線立体交差事業により、都心部へのアクセス性を強化する。 ○ 国道1号・国道23号の速度低下区間に対して対策を推進する。

(2) エリアの課題



(エリアWG体制)

道路管理者

国、愛知県、名古屋市
愛知県道路公社
名古屋高速道路公社
NEXCO中日本

都道府県警察

愛知県警察
運輸局
中部運輸局

基礎自治体

名古屋市、瀬戸市、春日井市、津島市、稲沢市、東海市、大府市、尾張旭市、日進市、清須市、北名古屋市、あま市、長久手市、弥富市、豊山町、大治町、蟹江町、飛鳥村

3. 実施した渋滞対策

3. 実施した渋滞対策

(1) 2013年度～2017年度に実施した主な対策 (名古屋周辺地域)



・総合対策等

※(主)：主要地方道、(-)：一般県道、(都)：都市計画道路

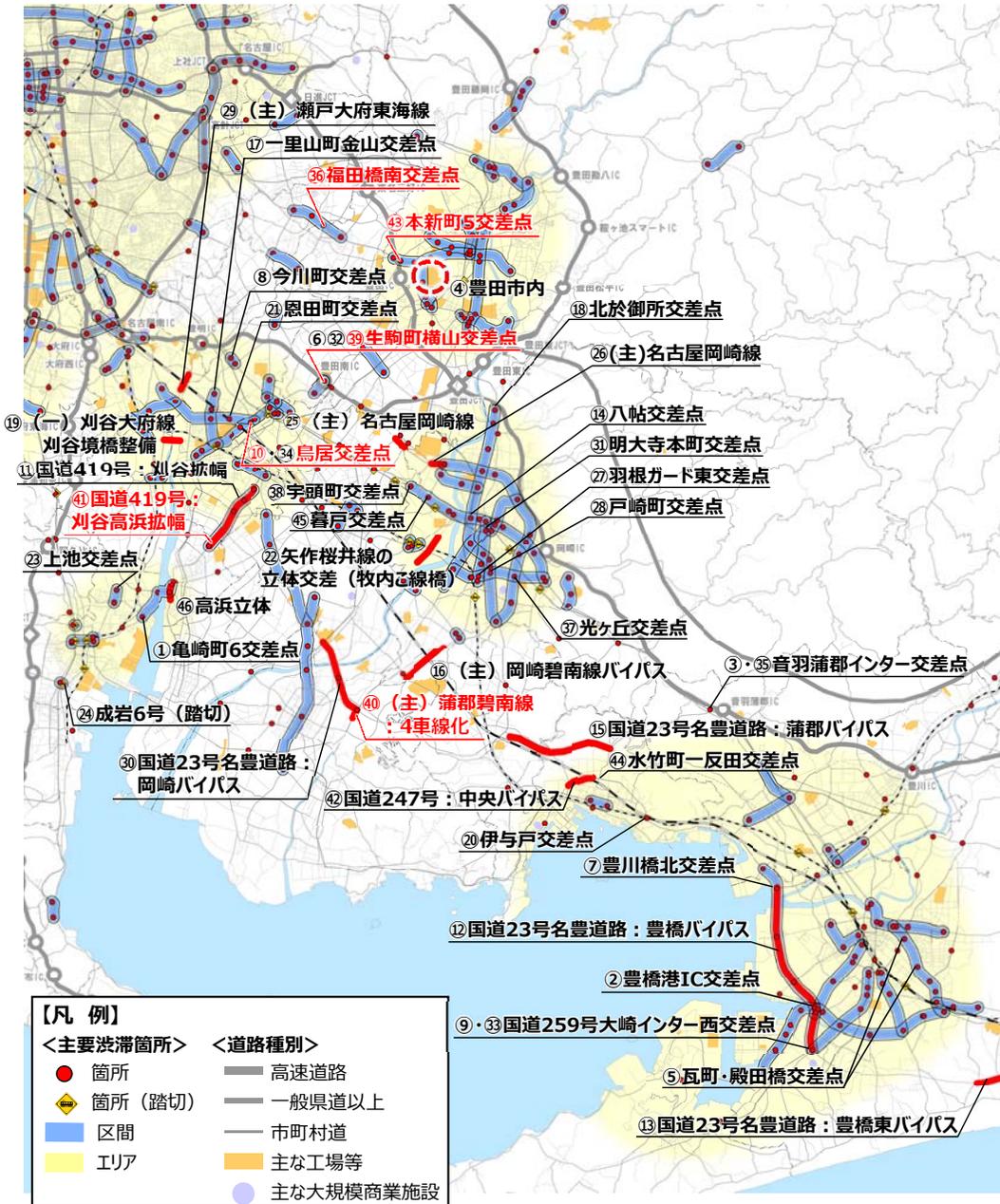
No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
①	2014年 11月～	犬山城周辺における交通分散を図る情報提供	犬山市	小牧・犬山エリア
②	" 12月22日	桜井東交差点 信号現示改良(南北方向に右折矢印を設置)	愛知県警察	小牧・犬山エリア
③	2015年 7月	「一宮七夕まつり」の無料シャトルバス運行や情報提供による渋滞緩和	一宮市	一宮エリア
④	2016年 7月	一宮市役所での「スタイル勤務」の実施	一宮市	一宮エリア
⑤	" 8月～	国道155号：看板案内等による交通分散誘導	一宮市	一宮エリア

・道路整備等

No	開通時期	対策内容	実施主体	エリア
⑥	2013年 10月	(一) 斉藤羽黒線：柏森辻田交差点 交差点改良	愛知県	小牧・犬山エリア
⑦	2014年 3月	国道1号下之一色地区：4車線化(高杉町交差点～下之一色交差点)	国土交通省	名古屋二環エリア
⑧	2015年 3月20日	国道19号桜通：自転車レーンの整備(桜通大津～高岳交差点間)	国土交通省 愛知県警察	名古屋二環エリア
⑨	" 3月20日	(都) 春日井稲沢線 現道拡幅	稲沢市	名古屋二環エリア
⑩	2016年 1月	(一) 若宮江南線：秋田3丁目交差点 停止指導線設置	愛知県 愛知県警察	小牧・犬山エリア
⑪	" 2月	県道給父清須線×市道(大矢交差点)：右折帯の整備・現道拡幅	稲沢市	名古屋二環エリア
⑫	" 3月 5日	国道1号：下之一色地区 4車線化(下之一色交差点～権野交差点)	国土交通省	名古屋二環エリア
⑬	" 3月23日	国道302号勝川IC周辺：車線運用の改良(勝川町4交差点、勝川町4東交差点)	国土交通省	名古屋二環エリア
⑭	" 3月29日	(主) 春日井宮線：町屋町交差点 交差点改良	愛知県	名古屋二環エリア
⑮	" 4月 3日	国道41号：村中交差点車線運用変更	国土交通省	小牧・犬山エリア
⑯	" 8月	(一) 給父清須線：方領東交差点 交差点改良	愛知県	名古屋二環エリア
⑰	" 11月	国道23号：十一屋・宝神交差点 ラバーポール撤去	国土交通省	名古屋二環エリア
⑱	2017年 1月27日	国道155号：東海拡幅 4車線拡幅	愛知県	西知多エリア
⑲	" 2月 1日	国道41号：名濃バイパス 北行き3車線化(部分開通)	国土交通省	小牧・犬山エリア
⑳	" 2月14日	(一) 名古屋一宮線：音羽3丁目交差点 交差点改良	愛知県	一宮エリア
㉑	" 3月30日	(都) 北島藤島線：街路改良事業	岩倉市	小牧・犬山エリア
㉒	" 3月30日	(主) 名古屋岡崎線：暫定開通	愛知県 名古屋市	名古屋二環エリア
㉓	" 6月30日	(主) 名古屋蟹江弥富線：川並交差点 右折車線設置	愛知県	名古屋二環エリア
㉔	" 11月 2日	国道155号：富士3丁目交差点 車線運用の変更	愛知県 愛知県警察	一宮エリア
㉕	2018年 2月18日	国道41号：名濃バイパス 南行き3車線化(部分開通)	国土交通省	小牧・犬山エリア
㉖	" 3月24日	東名高速道路：守山スマートIC 供用	名古屋市中日本	名古屋二環エリア

3. 実施した渋滞対策

(1) 2013年度～2017年度に実施した主な対策 (三河地域)



・総合対策等

※ (主) : 主要地方道、(一) : 一般県道、(都) : 都市計画道路

No	実施時期	対策内容	実施主体	エリア
①	2013年 12月10日	国道247号：亀崎町6交差点 信号現示変更	愛知県警察	半田・衣浦エリア
②	2015年 2月24日	国道23号：豊橋港IC交差点 信号現示変更	愛知県警察	三河港エリア
③	" 3月26日	国道1号：音羽蒲郡インター交差点 交通状況の情報提供	愛知県警察	三河港エリア
④	" 7月～9月	豊田市街地への案内標識(路面標識・案内看板)を改善	国土交通省・愛知県・NEXCO・豊田市	豊田エリア
⑤	" 10月26日	国道1号：瓦町・殿田橋交差点 信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
⑥	2016年 3月	国道419号：生駒町横山交差点 信号現示見直し	愛知県警察	豊田エリア
⑦	" 3月	国道23号：名豊道路 豊川橋北交差点 信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
⑧	" 10月17日～28日	国道1号：今川町交差点における時間分散を促す情報提供	国土交通省	知立・刈谷エリア
⑨	" 12月	国道259号：大崎インター西交差点 信号現示見直し	愛知県警察	三河港エリア
⑩	2017年11月～2018年2月	国道23号：上重原IC(鳥居交差点) 迂回誘導看板の設置	国土交通省	知立・刈谷エリア

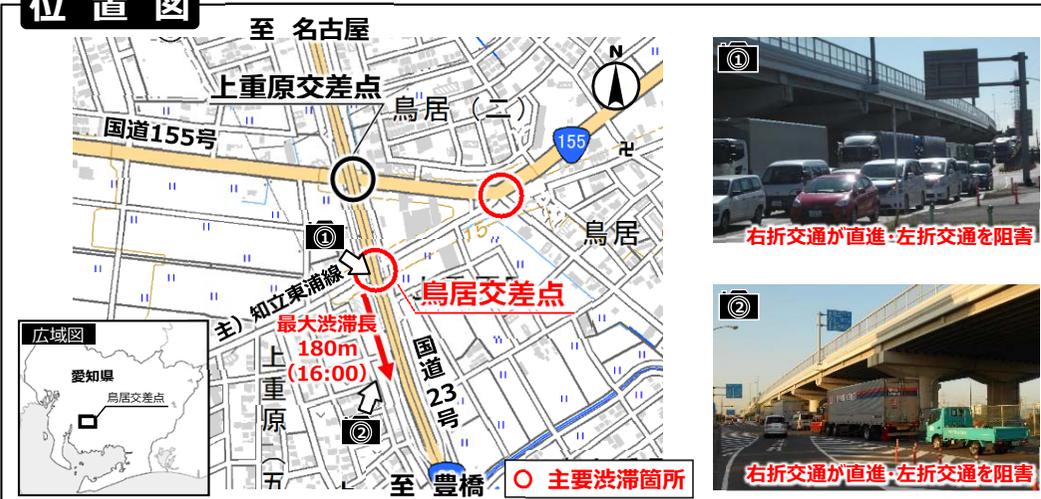
・道路整備等

No	開通時期	対策内容	実施主体	エリア
⑪	2013年 6月	国道419号：刈谷拡幅[刈谷市松栄町3丁目～刈谷市小垣江町]	愛知県	知立・刈谷エリア
⑫	" 6月16日	国道23号：名豊道路 豊橋バイパス4車線化	国土交通省	三河港エリア
⑬	" 6月23日	国道23号：名豊道路 豊橋東バイパス開通	国土交通省	三河港エリア
⑭	" 7月 5日	国道1号：八帖交差点 右折2車線化	国土交通省	岡崎エリア
⑮	2014年 3月23日	国道23号：名豊道路 蒲郡バイパス開通	国土交通省	三河港エリア
⑯	" 3月28日	(主) 岡崎碧南線 バイパス整備	愛知県	岡崎エリア
⑰	" 5月30日	(主) 豊田知立線：一里山町金山交差点 交差点改良	愛知県	知立・刈谷エリア
⑱	" 6月	国道248号：北於御所交差点 交差点改良	岡崎市	岡崎エリア
⑲	" 11月15日	(一) 刈谷大府線 刈谷境橋整備[熊野町6丁目～森岡工業団地南]	愛知県	知立・刈谷エリア
⑳	" 12月 5日	国道247号：伊与戸交差点 交差点改良	愛知県	三河港エリア
㉑	2015年 1～2月	国道155号：恩田町交差点 交差点改良	愛知県	知立・刈谷エリア
㉒	" 2月15日	(都) 矢作桜井線 立体交差(牧内2線橋)	岡崎市	岡崎エリア
㉓	" 2月27日	(一) 半田東浦線：上池交差点 交差点改良	愛知県	半田・衣浦エリア
㉔	" 2月27日	国道247号：成岩6号 踏切除去事業	愛知県	半田・衣浦エリア
㉕	" 3月	(主) 名古屋岡崎線 2車拡幅[橋目町御小西～里町壱斗山]	愛知県	岡崎エリア
㉖	" 5月	(主) 名古屋岡崎線 2車拡幅[小針町南～北野小学校南]	愛知県	岡崎エリア
㉗	" 5月	(主) 岡崎刈谷線：羽根が下東交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
㉘	" 7月	(主) 岡崎刈谷線：戸崎町交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
㉙	" 8月	(主) 瀬戸大府東海線 4車線化[北崎交差点～横根町後田交差点]	愛知県	知立・刈谷エリア
㉚	2016年 2月26日	国道23号：名豊道路 岡崎バイパス(4車線化)	国土交通省	岡崎エリア
㉛	" 3月	(一) 岡崎幸田線：明大寺本町交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
㉜	" 6月	(主) 名古屋岡崎線：生駒町横山交差点 車線増設	愛知県	豊田エリア
㉝	" 8月	国道259号：大崎インター西交差点 車線増設	愛知県	三河港エリア
㉞	2017年 2月	(主) 知立東浦線：鳥居交差点 左折車線の設置	愛知県	知立・刈谷エリア
㉟	" 2月	国道1号：音羽蒲郡インター交差点 右折車線増設	愛知県	三河港エリア
㊱	" 2月	国道153号：福田橋南交差点 右折車線延伸	国土交通省	豊田エリア
㊲	" 3月	(主) 岡崎環状線：光ヶ丘交差点 交差点改良	愛知県	岡崎エリア
㊳	" 9月	国道1号：宇頭町交差点 右折滞留長の延伸	国土交通省	岡崎エリア
㊴	" 9月	(主) 名古屋岡崎線：生駒町横山交差点 右折専用車線延伸	愛知県	豊田エリア
㊵	" 10月	(一) 蒲郡碧南線 4車線化[西尾東IC～西尾東IC南]	愛知県	岡崎エリア
㊶	" 11月	国道419号：刈谷高浜拡幅 4車線化(豊田町交差点)	愛知県	知立・刈谷エリア
㊷	" 11月	国道247号：中央バイパス 全線開通	愛知県	三河港エリア
㊸	" 12月	(一) 宮上知立線：本新町5交差点 交差点改良	愛知県	豊田エリア
㊹	2018年 1月	国道247号：水竹町一反田交差点 右折車線延伸	愛知県	三河港エリア
㊺	" 2月	国道1号：豊戸交差点 右折車線延伸	国土交通省	岡崎エリア
㊻	" 3月24日	国道419号：衣浦大橋周辺渋滞対策事業 高浜立体	愛知県	半田・衣浦エリア

(3) 国道23号：上重原IC（鳥居交差点） 迂回誘導看板の設置（実施主体：国土交通省）：2017年11月～2018年2月

- 鳥居交差点を右折する交通に対して、下流側の上重原交差点に迂回を促す看板を設置し、渋滞緩和を図る対策を実施。
- 対策後も渋滞は顕著であるものの、オフランプから上重原交差点を右折する交通が13台/時観測された（0台/時⇒13台/時）。

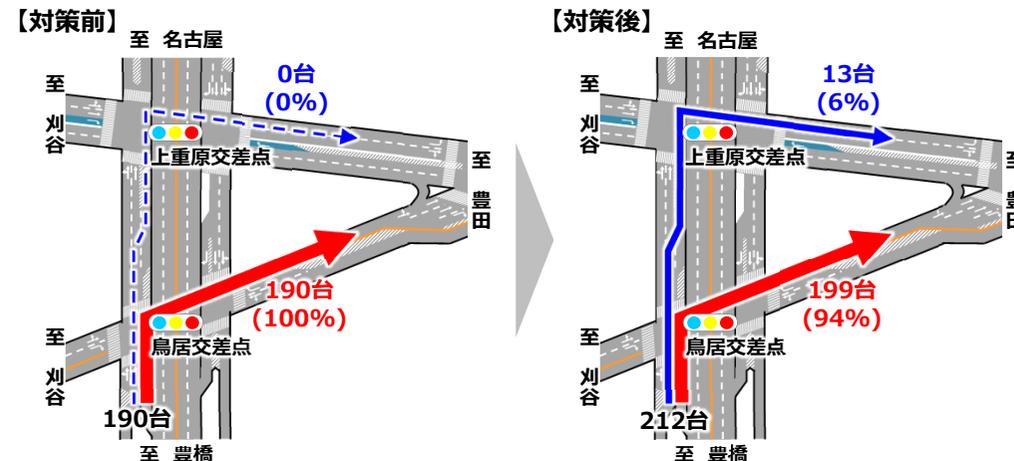
位置図



整備効果

・迂回看板の設置により、鳥居交差点を直進し、上重原交差点を右折する交通が観測。渋滞緩和には至っていないので、引き続き対策を検討。

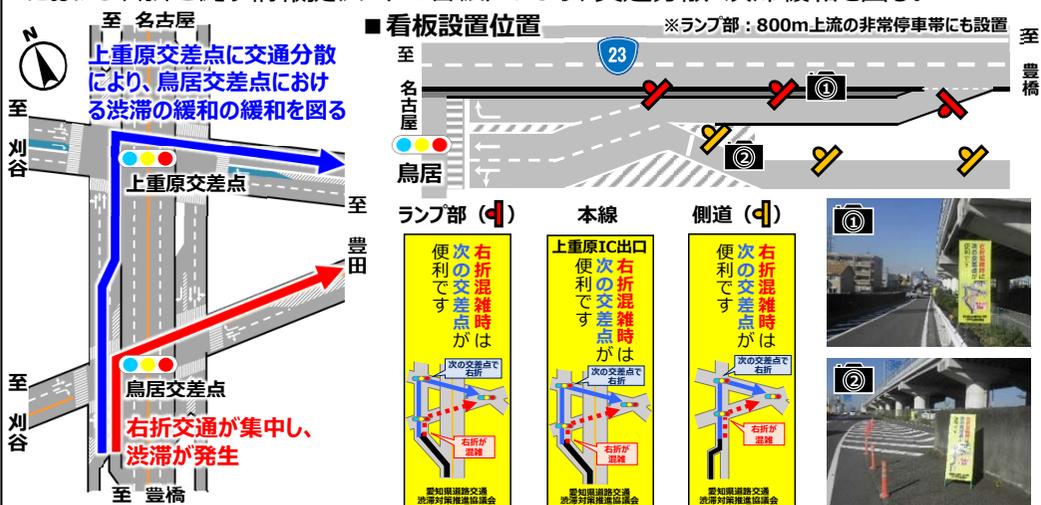
■ 対策前後の右折迂回状況



※対策前：2017年10月26日[木]、対策後：2018年2月8日[木]：16時台（国道23号オフランプ流出交通を対象について右折を追跡し集計）

対策概要

・鳥居交差点（国道23号[下り]：上重原オフランプ）において、右折交通による直進・左折交通の阻害による渋滞が発生しているため、鳥居交差点：下流側の上重原交差点における右折を促す情報提供（SL看板）により、交通分散・渋滞緩和を図る。



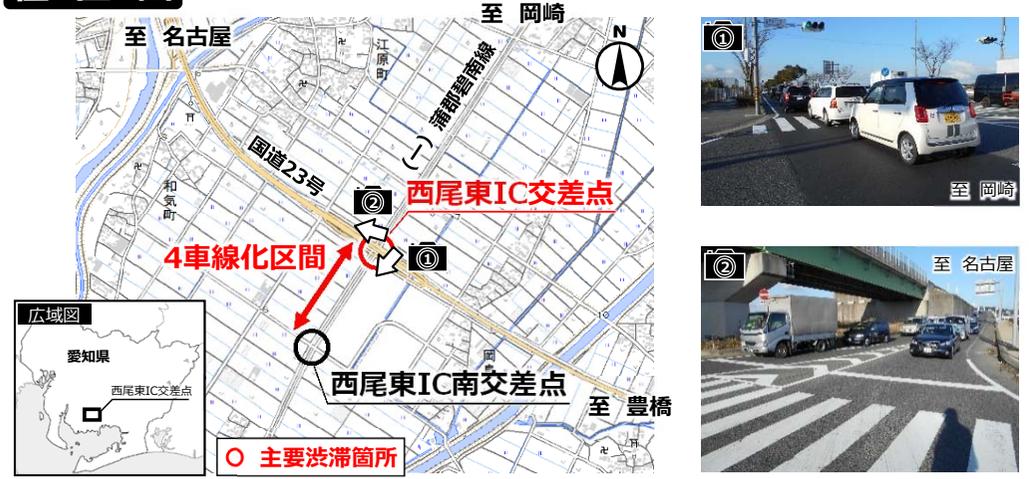
■ 対策前後の右折交通量

	鳥居交差点		上重原交差点			
	右折交通量		右折交通量		右折交通割合	
	対策前	対策後	対策前	対策後	対策前	対策後
16:00	33台	31台	0台	2台	0%	6%
16:10	36台	34台	0台	1台	0%	3%
16:20	32台	33台	0台	2台	0%	6%
16:30	36台	34台	0台	7台	0%	17%
16:40	23台	38台	0台	1台	0%	3%
16:50	30台	29台	0台	0台	0%	0%
1時間合計	190台	199台	0台	13台	0%	6%

(4) (一) 蒲郡碧南線 4車線化[西尾東IC～西尾東IC南] (実施主体：愛知県) : 2017年10月完了

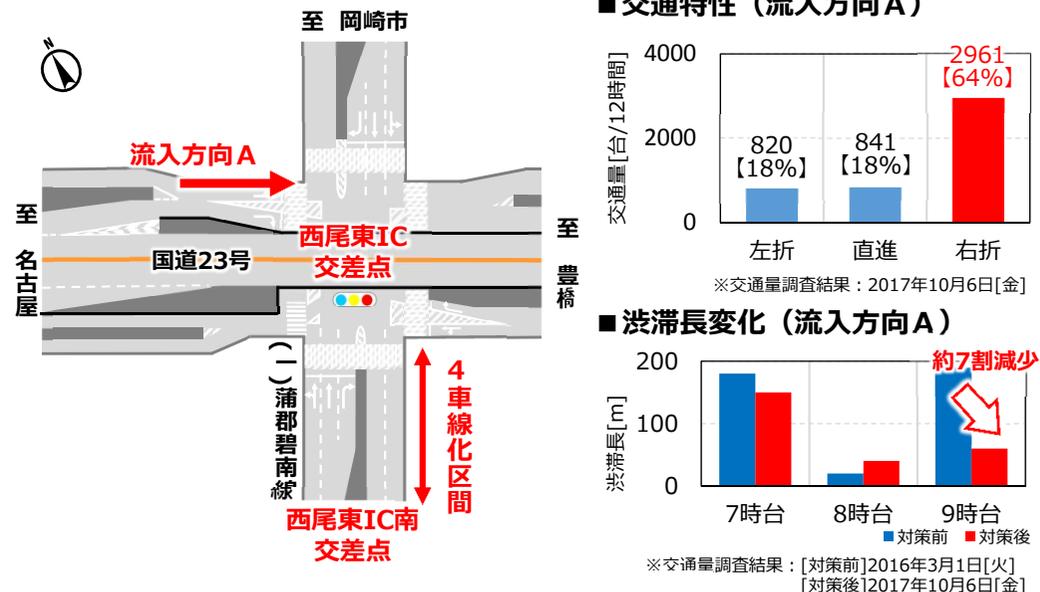
○ (一) 蒲郡碧南線 (西尾東IC～西尾東IC南) を4車線化整備。4車線区間の旅行速度の向上により、西尾東IC交差点において、国道23号：上り方向から右折する交通の先詰まりが改善され、ピーク時 (9時台) に渋滞が約7割減少。

位置図



整備効果

・国道23号：上り方向から西尾東IC交差点に流入する方向 (流入方向A) について、(一) 蒲郡碧南線の4車線化区間の旅行速度の向上により、右折交通の先詰まりが改善され、渋滞長が短縮。



対策概要

・国道23号：岡崎バイパス4車線化 (2016年2月) により、交通量が増加し、西尾東IC交差点を先頭とした渋滞が発生。また、沿線に流通企業が立地 (2017年10月) し、交通需要の増加による渋滞悪化が懸念される。(一) 蒲郡碧南線：西尾東IC交差点～西尾東IC南交差点の4車線化により、国道23号及び (一) 蒲郡碧南線の旅行速度の向上により、西尾東ICの渋滞解消を図る。

【2017年10月：対策実施】

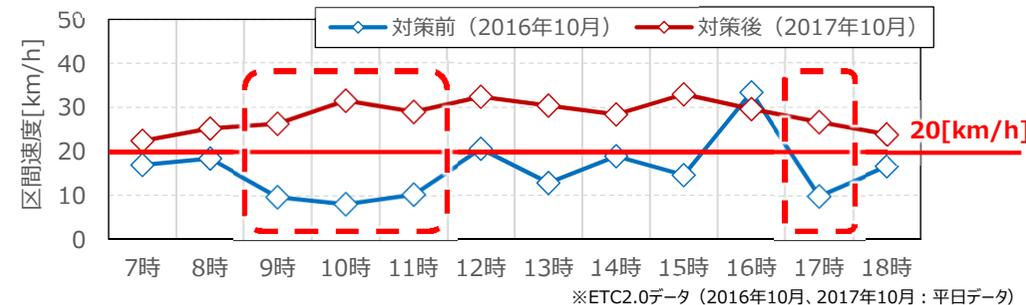
対策前



対策後



西尾東IC⇒西尾東IC南 (4車線区間) の速度変化



・4車線化区間の旅行速度は、昼間12時間の全時間帯で20[km/h]以上となり、交通状況が改善 …… 流入方向Aからの右折交通の先詰まりが改善

(5) 国道419号：刈谷高浜拡幅 4車線化（豊田町交差点）（実施主体：愛知県）：2017年11月完了

- 国道419号は、国道23号交差部から南側の臨海部まで、暫定2車線で供用されているが、慢性的な渋滞が発生。
- 交通の円滑化を図るため、北側から順次4車線化しており、豊田町交差点は、2017年11月に4車線整備。

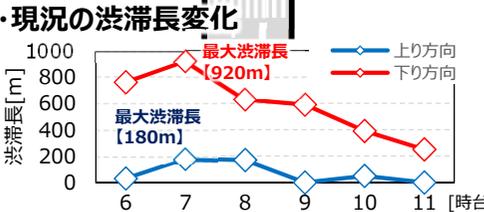
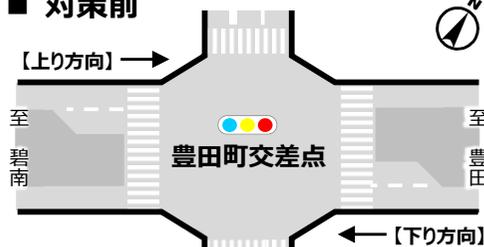
位置図



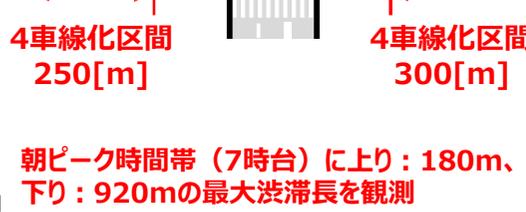
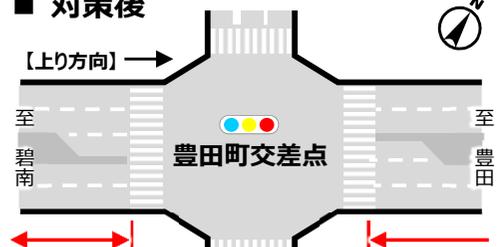
対策概要

・国道419号：刈谷高浜拡幅は、上沢渡東交差点～吉浜小学校東交差点の区間であり、北側から順次4車線化を進め、渋滞緩和を図る。豊田町交差点について、暫定2車線運用から4車線に整備が完了。【2017年11月：対策実施】

■ 対策前



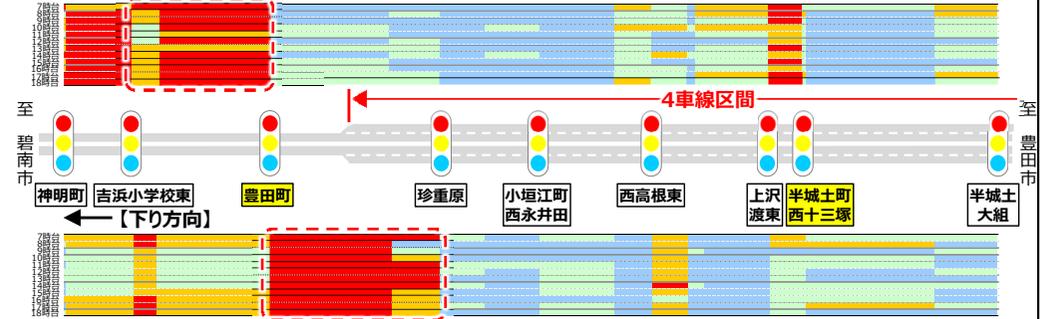
■ 対策後



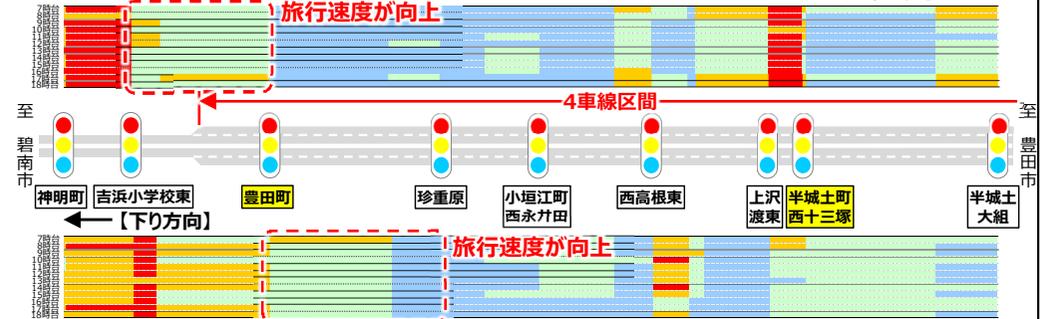
整備効果

・国道419号：豊田町交差点の4車線整備により、上下方向ともに交差点流入リンクの時間帯別旅行速度が約15～20[km/h]向上し、20[km/h]以下の速度が解消。

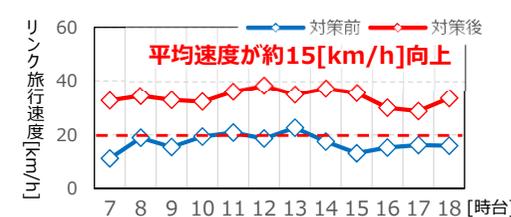
■ 対策前：交通状況（2016年11月平日）



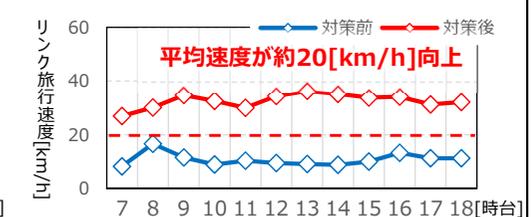
■ 対策後：交通状況（2017年11月平日）



・交差点流入リンクの旅行速度変化【上り方向】



・交差点流入リンクの旅行速度変化【下り方向】



※[対策前]ETC2.0データ：2016年11月平日、[対策後]ETC2.0データ：2017年11月平日

(6) 国道155号：富士3丁目交差点 車線運用の変更（実施主体：愛知県・愛知県警察）：2017年11月完了

- 国道155号：富士3丁目交差点は、国道22号への右折車両が多く、右折待ち車両の滞留により、直進車両が阻害され渋滞が発生。渋滞緩和を図るため、交差点西側の右折レーンの延伸と、1.5車線化を実施。
- 西側流入部の渋滞長は、朝夕ピークともに大きく減少。

位置図



整備効果

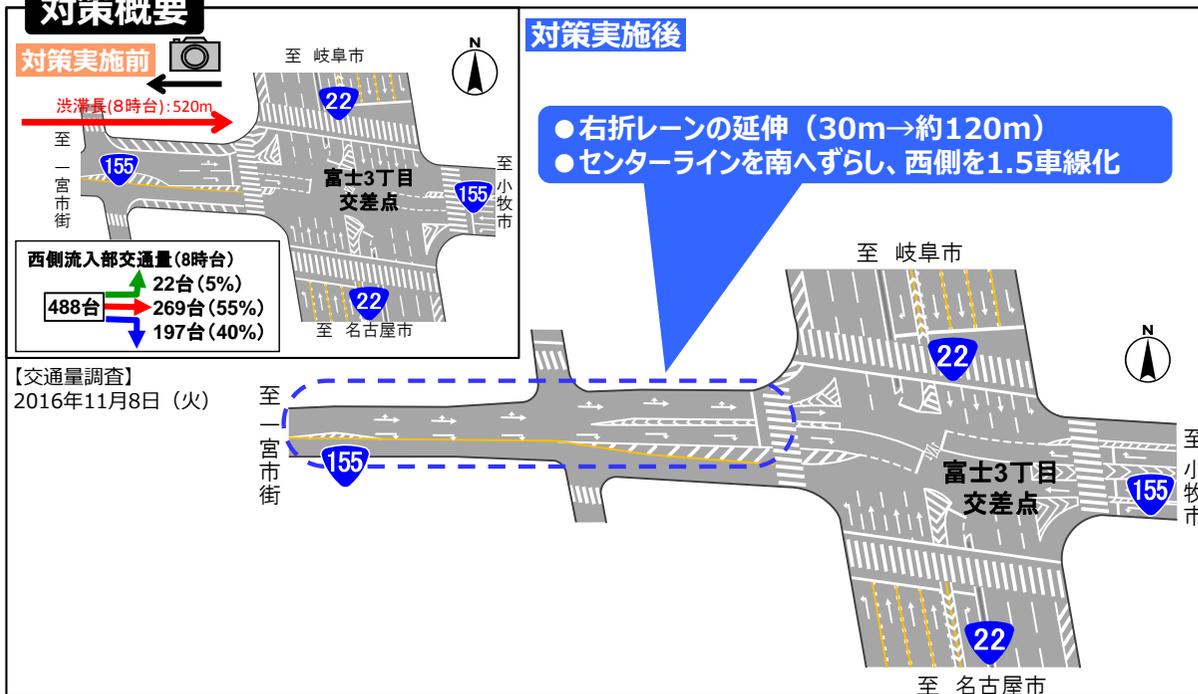
対策実施前



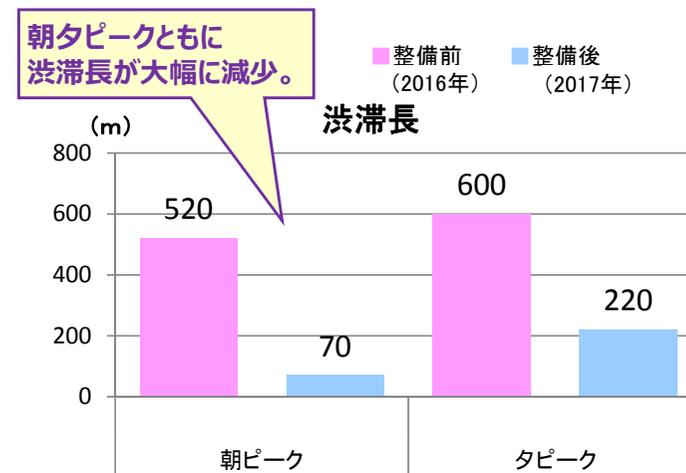
対策実施後



対策概要



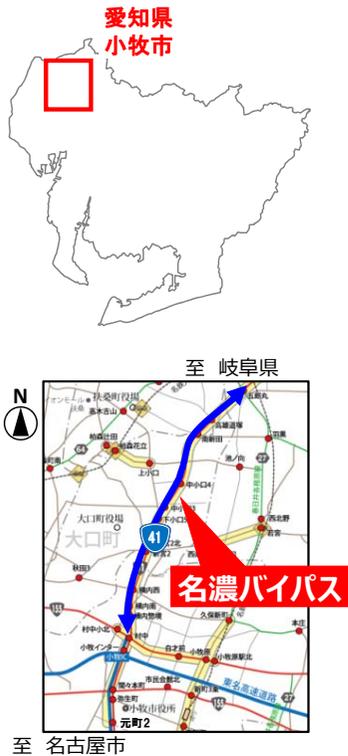
■ 渋滞長比較（富士3 西側流入部）



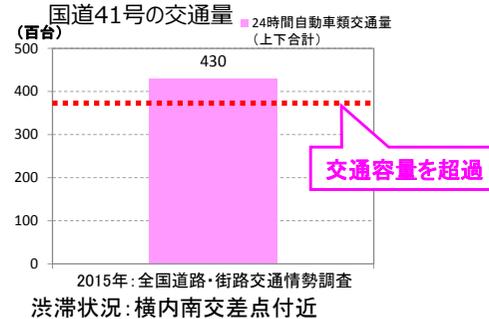
(7) 国道41号：名濃バイパス 南行き3車線化(部分開通) (実施主体：国土交通省)：2018年2月部分開通

- 小牧市から犬山市間の国道41号（村中～五郎丸交差点間）では、信号交差点の連担（13箇所）、高速道路IC（名神小牧IC、名古屋高速小牧北）の利用交通の集中から、慢性的に渋滞が発生。
- 村中～横内西交差点間の6車線化により、新宮2～村中交差点（南行き）の所要時間が半減。

位置図



対策概要



整備効果

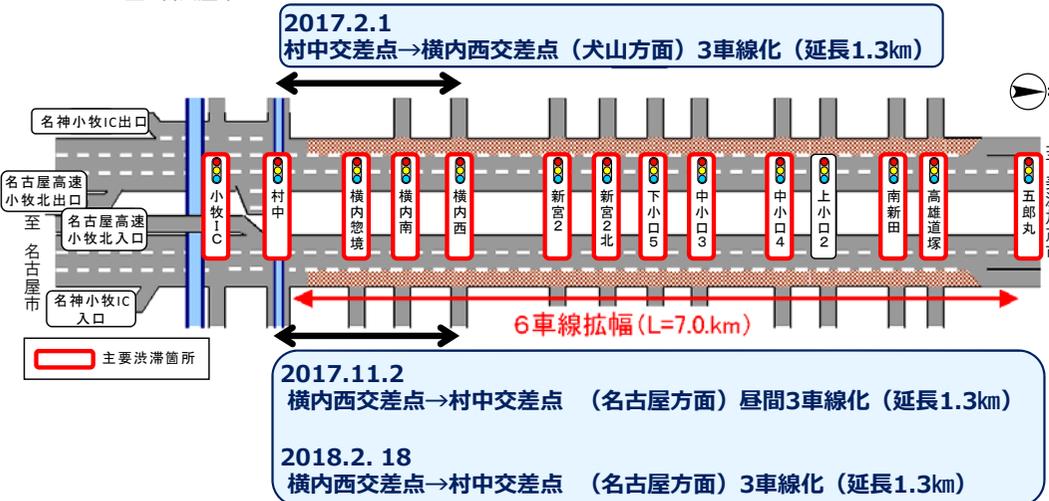
位置図



南行き(新宮2⇒村中)の所要時間



- 凡例
- 主要渋滞箇所
 - 交差点
 - ◆ 踏切
 - 区間



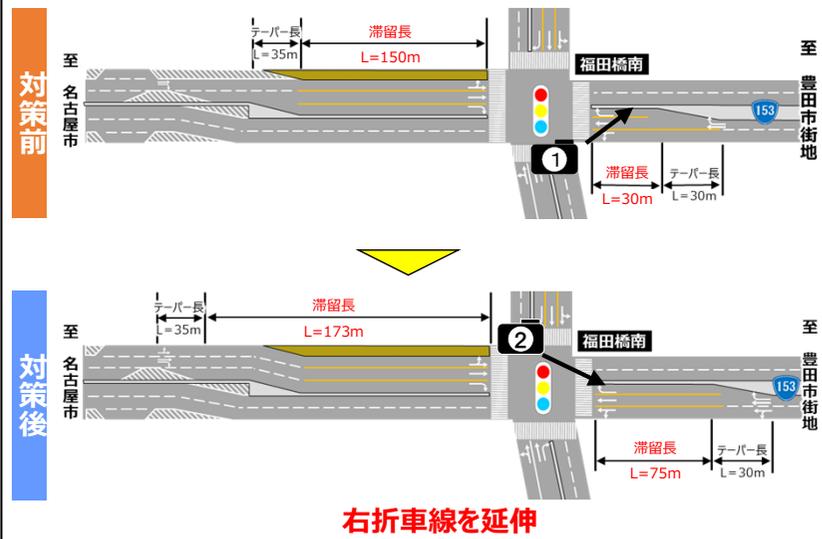
(8) 国道153号：福田橋南交差点 右折車線延伸（実施主体：国土交通省）：2017年2月完了

- 国道153号福田橋南交差点は、東名三好ICのアクセス道路である豊田知立線（豊田知立バイパス）と交差するため、右折車両による直進交通の阻害により、朝ピーク時は下り（豊田方面）、夕ピーク時は上り（名古屋方面）で速度低下が発生。
- 渋滞対策として、福田橋南交差点で右折レーンの延伸を実施（2017年2月末）。対策により、ピーク時の渋滞が緩和。

位置図

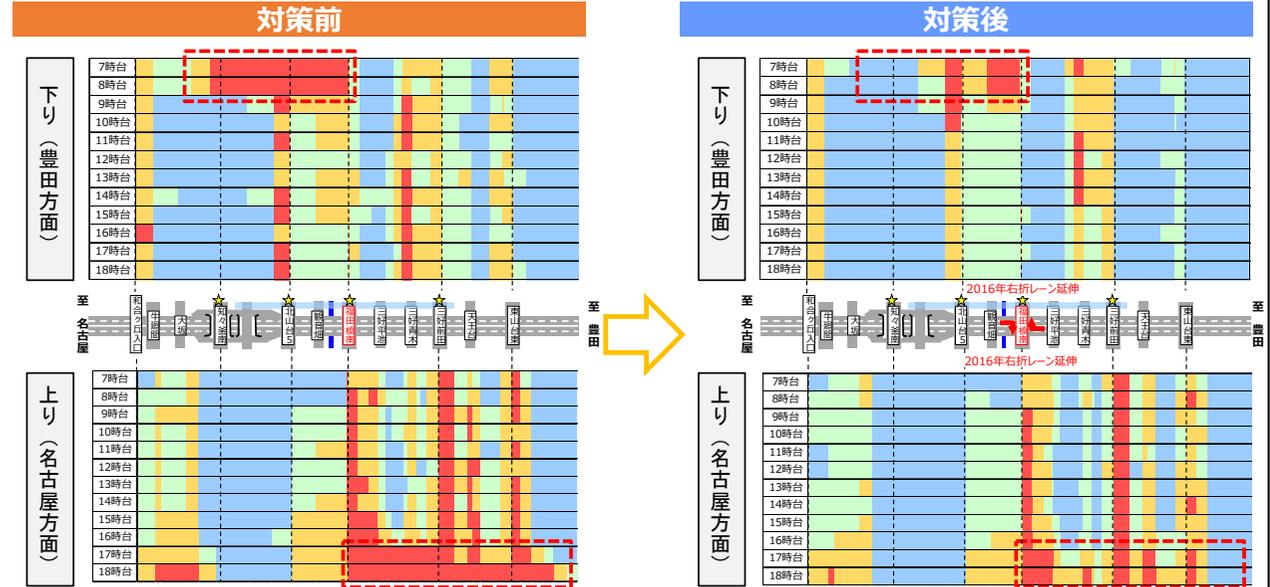


対策概要



整備効果

・旅行速度



【凡例】 ■ 20km/h未満 ■ 20~30km/h ■ 30~40km/h ■ 40km/h以上

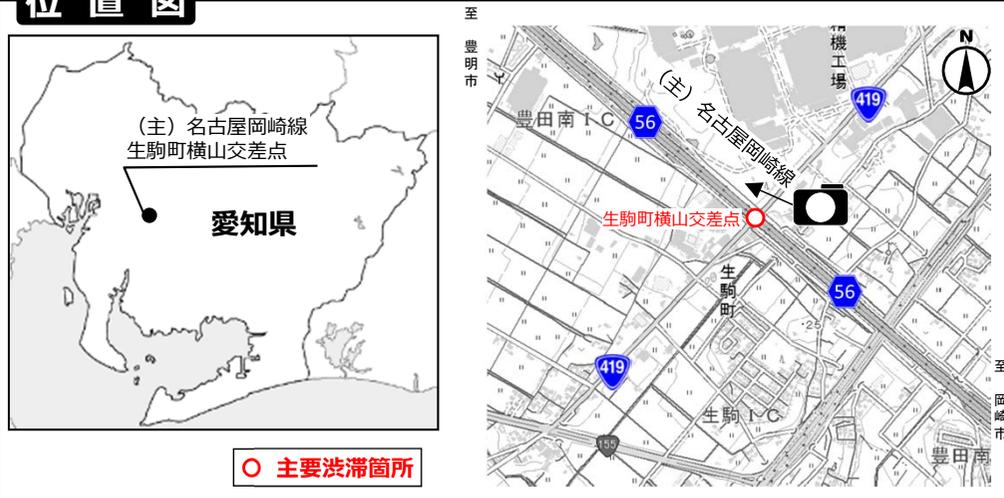
旅行速度：ETC2.0旅行時間月平均データ（対策前：2016.9平日、対策後：2017.9平日）



(9) (主) 名古屋岡崎線：生駒町横山交差点 右折専用車線延伸 (実施主体：愛知県)：2017年9月完了

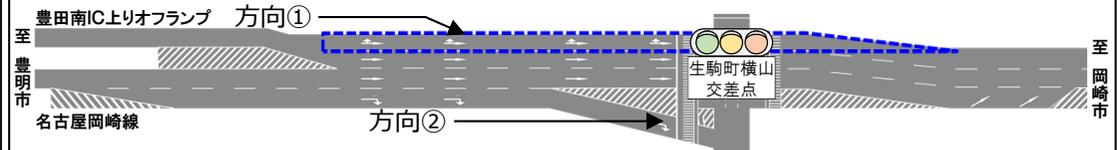
- 豊田南IC上りオフランプからの流入車線が2車線化され、旅行速度向上等の効果が発現したが、朝ピーク時に渋滞が残存。右折渋滞が直進車線まで溢流しており、名古屋岡崎線から流入する直進交通を阻害。
- 歩道を車線へ転用することにより、右折専用車線を延伸し、朝ピーク時において、豊田南IC上りオフランプでは最大280m、名古屋岡崎線では最大310mの渋滞長が減少。

位置図



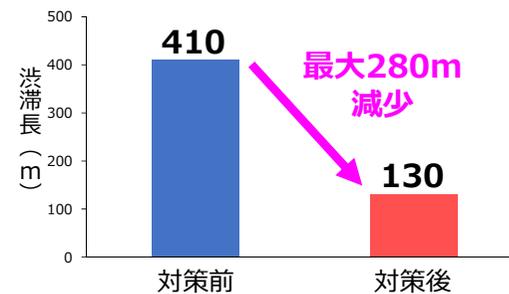
整備効果

・(主) 名古屋岡崎線：生駒町横山交差点の右折専用車線延伸により、豊田南IC上りオフランプ側、(主) 名古屋岡崎線側の渋滞長が減少。

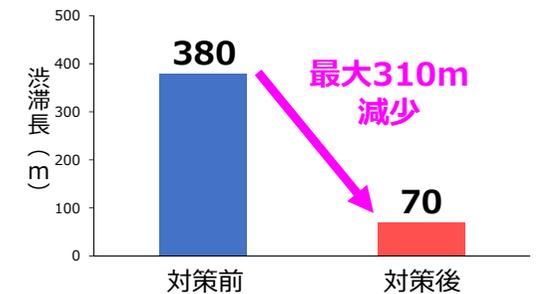


◆ 対策前後の渋滞長変化

◀ 方向①：豊田南IC上りオフランプ ▶

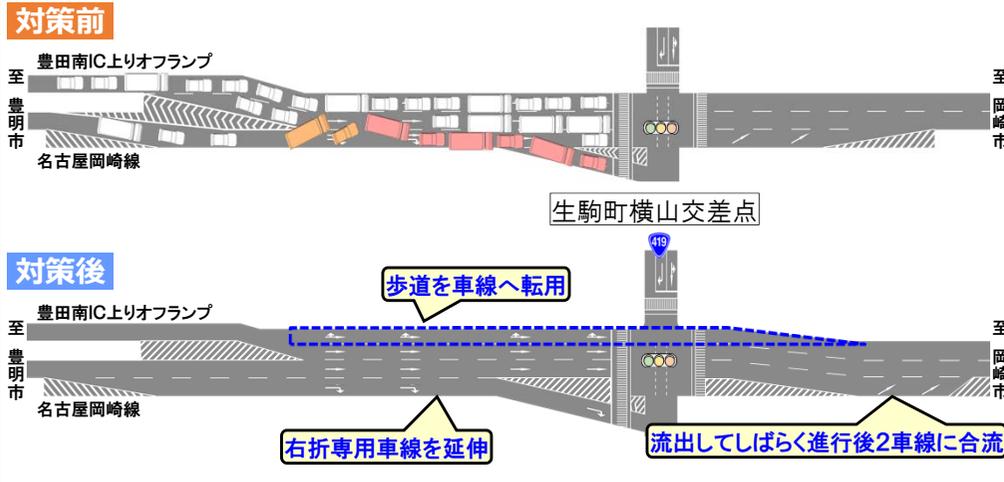


◀ 方向②：名古屋岡崎線 ▶



※出典：渋滞長調査結果 (対策前…2016.10.12、対策後…2017.11.9 ともに7時台)

対策概要



対策前の西流入部の様子



撮影日：2016年10月27日

対策後の西流入部の様子

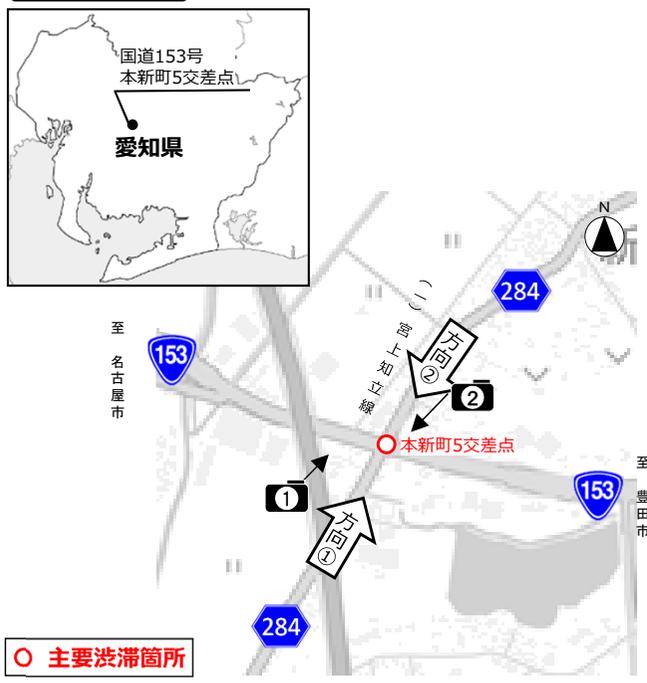


撮影日：2017年11月9日

(10) (一) 宮上知立線：本新町5交差点 交差点改良（実施主体：愛知県）：2017年12月完了

- 本新町5交差点の（一）宮上知立線側では、国道153号を利用する交通が集中し、渋滞が発生。
- 本新町5交差点の（一）宮上知立線流入部を拡幅し、右折車線を増設（2017年12月完了）。（一）宮上知立線上り（方向①）では夕ピーク時の速度が約7km/h、下り（方向②）では朝ピーク時の速度が約9km/h向上。

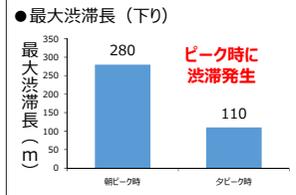
位置図



対策概要

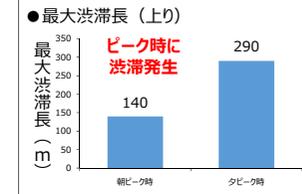
・交差点改良

対策前



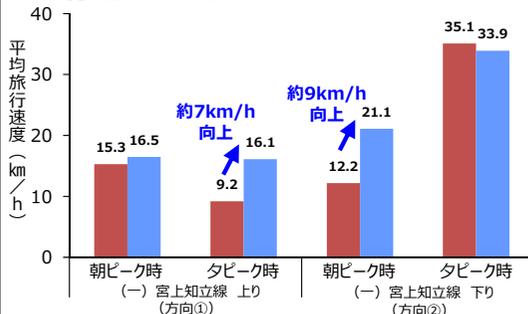
対策後

右折車線を設置



整備効果

◆旅行速度の変化



・（一）宮上知立線 上りの様子



・（一）宮上知立線 下りの様子



4. 今年度の主な取り組み

4. 今年度の取り組み

(1) 今年度の取り組み (名古屋周辺地域)



・総合対策等

※ (主) : 主要地方道、(一) : 一般県道、(都) : 都市計画道路

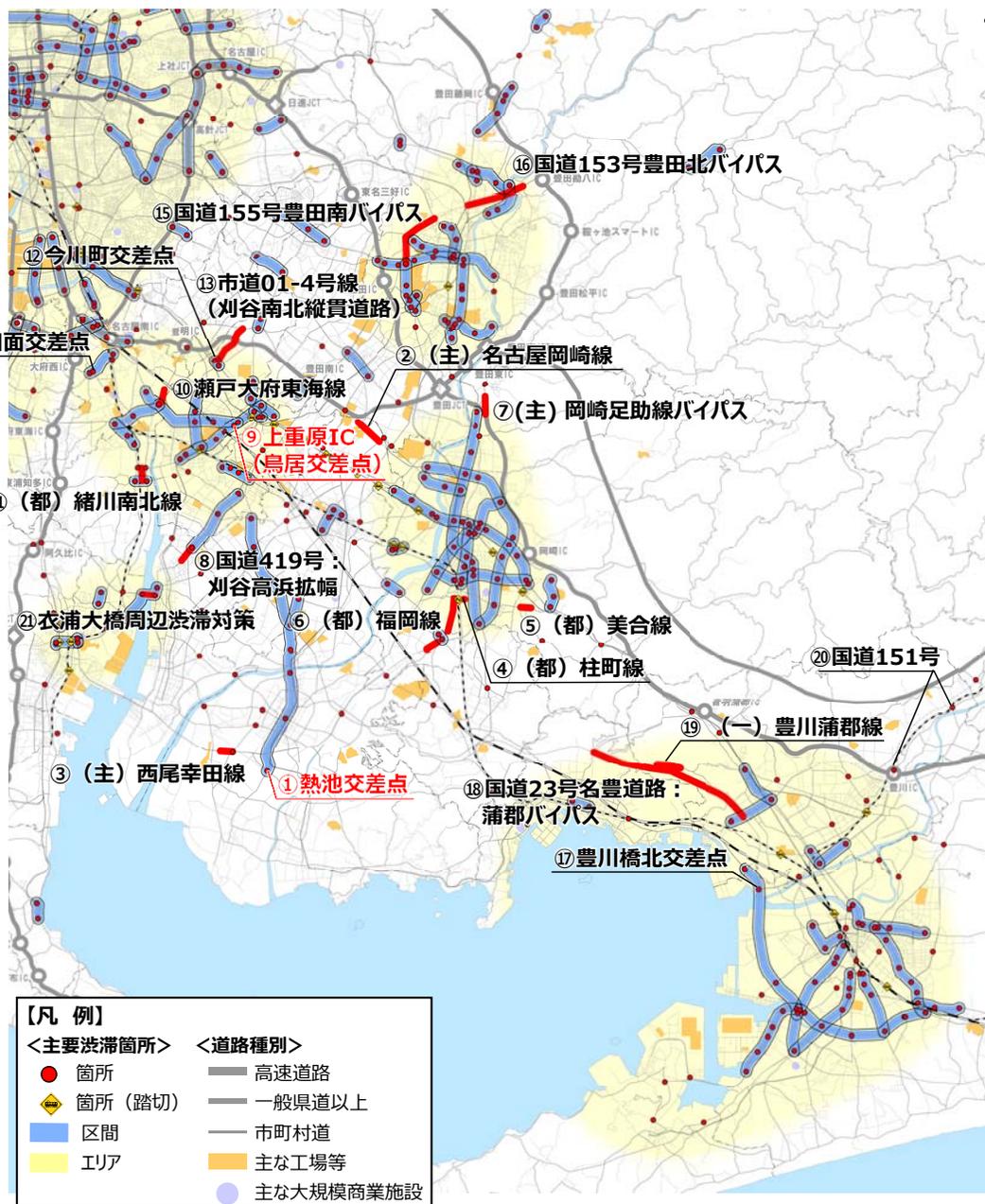
No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
①	かすがいシティバス事業 : 運行改善	春日井市	継続実施	名古屋二環エリア
②	大口町コミュニティバス事業 : タイヤ改正	大口町	継続実施	小牧・犬山エリア
③	こまき巡回バス運行事業 : タイヤ改正・停留所見直し	小牧市	継続実施	小牧・犬山エリア

・道路整備等

No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
④	名古屋環状2号線事業 (名古屋西JCT～飛鳥JCT[仮称])	国土交通省 NEXCO	2020年度完了予定	名古屋二環エリア
⑤	名古屋環状2号線事業 (一般部)	国土交通省	実施中	名古屋二環エリア
⑥	[代表]喜多山2号踏切 国道302号及び (都) 守山本通線と名古屋鉄道瀬戸線との立体交差事業	国土交通省 名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑦	国道22号 : 康生通2交差点 第2右折車線の延伸	国土交通省	2018年度完了予定	名古屋二環エリア
⑧	(都) 志段味水野線 整備	名古屋市	2018年度完了予定	名古屋二環エリア
⑨	(都) 万場藤前線と近鉄名古屋線との立体交差事業	名古屋市	2019年度完了予定	名古屋二環エリア
⑩	(都) 名古屋岐阜線 整備	愛知県	2019年度完了予定	名古屋二環エリア
⑪	(一) 西条清須線 : 甚目寺観音東交差点 右折車線の整備	愛知県	2020年度完了予定	名古屋二環エリア
⑫	(都) 桶狭間勅使線 整備	名古屋市	2020年度完了予定	名古屋二環エリア
⑬	(都) 戸田荒子線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑭	(都) 大津町線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑮	(都) 水主ヶ池線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑯	(都) 敷田大久伝線 整備	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑰	(都) 名古屋津島線 整備	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
⑱	(一) 名古屋犬山線 : 改良事業	名古屋市	実施中	名古屋二環エリア
⑲	(主) 春日井各務原線 道路改良	愛知県	実施中	名古屋二環エリア
⑳	国道22号 : 両郷町交差点 左折車線の延伸	国土交通省	2018年度完了予定	一宮エリア
㉑	東海北陸自動車道 西尾張IC[仮称]	愛知県	2020年度完了予定	一宮エリア
㉒	岐阜稲沢線刈安賀1号踏切撤去事業	愛知県・一宮市	実施中	一宮エリア
㉓	(一) 浅井清須線 : 西大海道交差点 交差点改良	愛知県	実施中	一宮エリア
㉔	(主) 江南関線 : 愛岐大橋南交差点 右折指導線の設置	愛知県	2018年度完了予定	小牧・犬山エリア
㉕	小牧市之久田線新設改良事業、間々池3号線交差点改良事業	小牧市	2019年度完了予定	小牧・犬山エリア
㉖	国道41号 : 名濃バイパス 6車線化	国土交通省	実施中	小牧・犬山エリア
㉗	国道155号改良事業 小牧原交差点改良	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
㉘	名鉄犬山線布袋駅付近踏切除去事業	愛知県・江南市	実施中	小牧・犬山エリア
㉙	国道155号 : 自才前交差点 右折車線の整備	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
㉚	(一) 齋藤羽黒線 : 上小口交差点 交差点改良事業	愛知県	実施中	小牧・犬山エリア
㉛	(一) 扶桑各務原線 新愛岐道路 (新愛岐大橋建設事業)	愛知県・岐阜県	実施中	小牧・犬山エリア
㉜	西知多道路 (東海ジャンクション)	国土交通省	実施中	西知多エリア
㉝	国道155号 : 東海拡幅 4車線拡幅	愛知県	実施中	西知多エリア

4. 今年度の取り組み

(1) 今年度の取り組み (三河地域)



・ 道路整備等

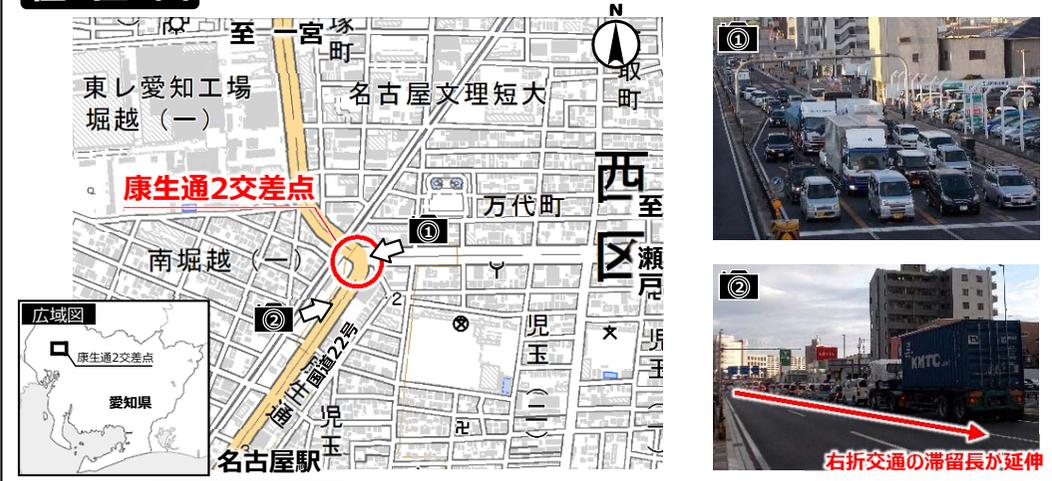
※ (主) : 主要地方道、(一) : 一般県道、(都) : 都市計画道路

No	対策内容	実施主体	対策状況	エリア
①	(主) 豊田一色線 : 熱池交差点 交差点改良	愛知県	2018年度完了予定	岡崎エリア
②	(主) 西尾幸田線 4車線化 (上矢田南交差点)	愛知県	実施中	岡崎エリア
③	(主) 名古屋岡崎線 整備	愛知県	実施中	岡崎エリア
④	(都) 柱町線 整備	岡崎市	2023年度完了予定	岡崎エリア
⑤	(都) 美合線 整備	愛知県	実施中	岡崎エリア
⑥	(都) 福岡線 整備	愛知県	実施中	岡崎エリア
⑦	(主) 岡崎足助線バイパス	愛知県	実施中	岡崎エリア
⑧	国道419号 : 刈谷高浜拡幅 [刈谷市小垣江町～高浜市神明町]	愛知県	2018年度完了	知立・刈谷エリア
⑨	国道23号 : 上重原IC (鳥居交差点) 交差点改良	国土交通省	2018年度完了予定	知立・刈谷エリア
⑩	(主) 瀬戸大府東海線 4車線化	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
⑪	(都) 緒川南北線 整備	東浦町	2020年度完了予定	知立・刈谷エリア
⑫	国道1号 : 今川町交差点 交差点改良	刈谷市	2021年度完了予定	知立・刈谷エリア
⑬	市道01-4号線 (刈谷南北縦貫道路) 整備	刈谷市	2021年度完了予定	知立・刈谷エリア
⑭	(一) 名和大府線 : 田面交差点 交差点改良	愛知県	実施中	知立・刈谷エリア
⑮	国道155号 : 豊田南バイパス事業	国土交通省	実施中	豊田エリア
⑯	国道153号 : 豊田北バイパス事業	国土交通省	実施中	豊田エリア
⑰	国道23号 : 豊川橋北交差点 交差点改良	国土交通省	2018年度完了予定	三河港エリア
⑱	国道23号 : 名豊道路事業 蒲郡バイパス	国土交通省	実施中	三河港エリア
⑲	(一) 豊川蒲郡線 : (仮称) 金野ICアクセス道路	愛知県	実施中	三河港エリア
⑳	国道151号 : 上野町・江島町北交差点 渋滞対策	愛知県	実施中	三河港エリア
㉑	衣浦大橋周辺渋滞対策事業	愛知県	実施中	半田・衣浦エリア

(2) 国道22号：康生通2交差点 第2右折車線の延伸（実施主体：国土交通省）

- 国道22号（下り方向）：康生通2交差点では、右折交通の集中による渋滞が発生（最大渋滞長：210[m]）
- 第2右折車線の滞留長を35[m]⇒50[m]に延伸し、右折交通の捌け交通量の増加による渋滞緩和を図る。

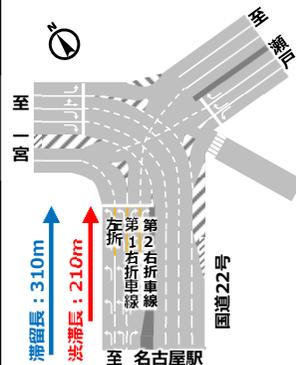
位置図



現状の課題

・国道22号（下り方向）は、右折交通の集中により、夕ピーク時間帯に渋滞が発生（最大渋滞長：210[m]）。右折車線が2車線整備されているが、第2右折車線が有効活用されておらず、第1右折車線に交通が集中することが要因となっている。

■ 康生通2交差点（国道22号：下り方向）における交通状況

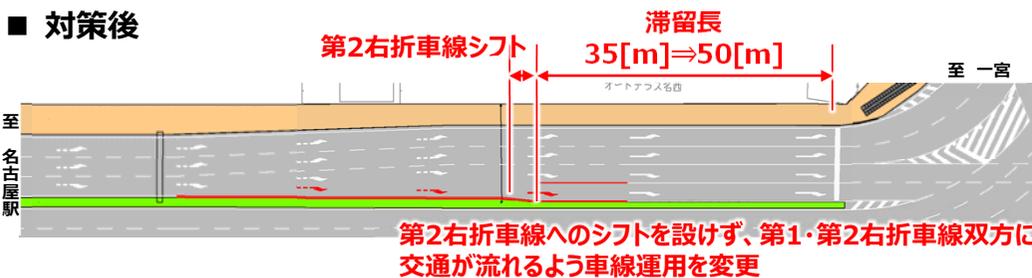
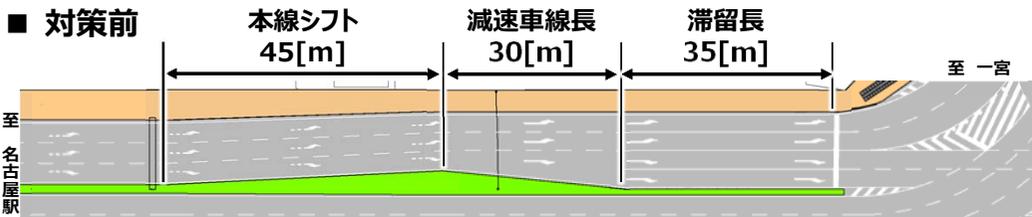


時間帯	交通量 [台]			左折		第1右折車線		第2右折車線	
	小型車	大型車	自動車類計	最大滞留長 [m]	最大渋滞長 [m]	最大滞留長 [m]	最大渋滞長 [m]	最大滞留長 [m]	最大渋滞長 [m]
7時台	1,304	195	1,499	120	0	230	110	50	0
8時台	1,193	194	1,387	110	0	220	100	30	0
9時台	1,135	245	1,380	120	0	100	20	30	0
16時台	1,428	211	1,639	100	0	140	60	50	0
17時台	1,711	149	1,860	120	0	270	130	30	0
18時台	1,690	143	1,833	130	0	310	210	30	0

※交通量調査結果：2017年12月26日【火】

対策概要

・ 国道22号（下り方向）について、右折滞留長を35[m]⇒50[m]に15[m]延伸。また、第1・第2右折車線の利用台数が均等となるように、車線運用を変更。

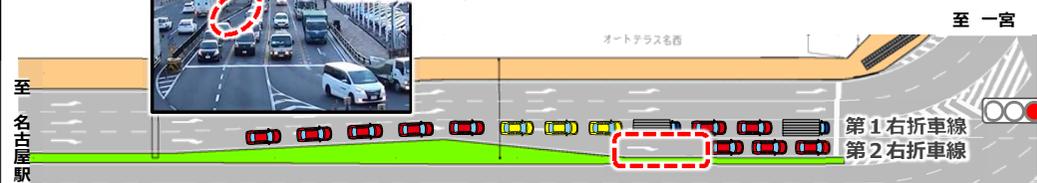


■ 康生通2交差点における渋滞発生要因（右折交通の利用車線）

【赤灯火時】



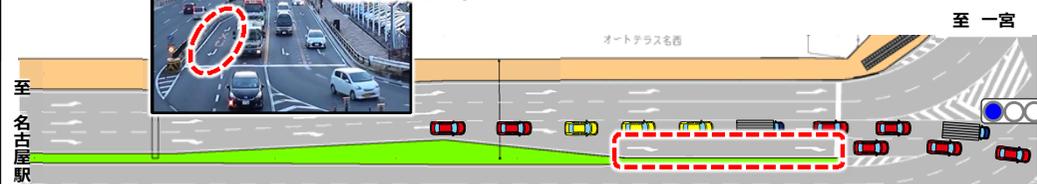
第2右折車線が有効活用されていない



【青灯火時】



第2右折車線が有効活用されていない



(3) (都) 志段味水野線 整備 (実施主体：名古屋市)

○ 国道155号：東谷橋南交差点を先頭に、交通集中に起因する渋滞が発生。沿線に大規模商業施設立地が予定されており、更なる交通集中が懸念され、(都) 志段味水野線を整備することにより、交通分散を図り、渋滞緩和が期待される。

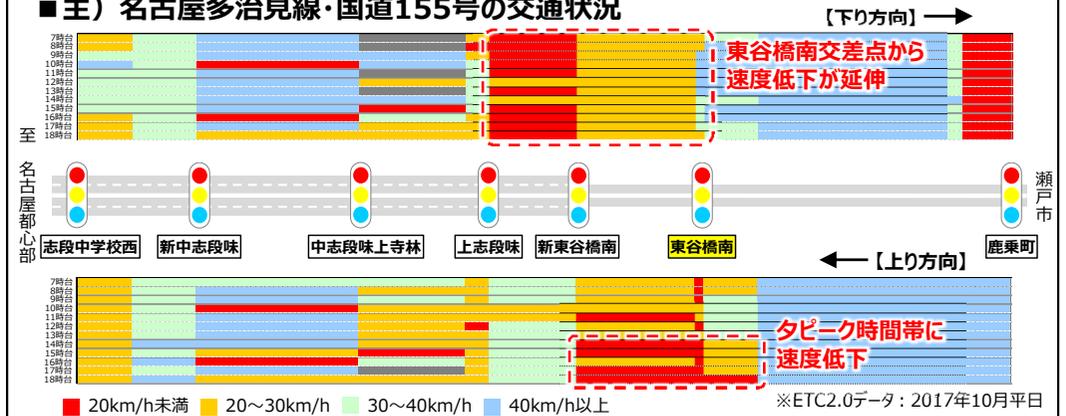
位置図



現状の課題

・国道155号：東谷橋南交差点は、主要渋滞箇所を選定されており、交差点を先頭とした渋滞が発生。また、沿線には、大規模商業施設立地が予定されており、交通需要の増加により交通渋滞の悪化が懸念される。

■ 主) 名古屋多治見線・国道155号の交通状況



対策概要

・車両のすれ違いが困難である(都) 志段味水野線における拡幅事業 (約16m幅)

■ 対策前

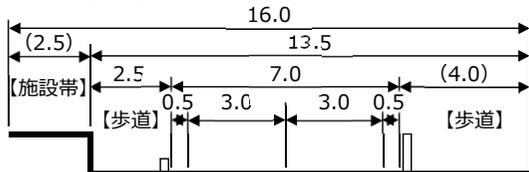


2000年：東海豪雨による法面崩壊状況



■ 対策後

・標準断面 (暫定整備)



延長 1.05km
幅員 16.0m (2車線) 4種2級

車線幅員を3.0m確保し、安全に車両が対面通行可能な路線を整備

■ (都) 志段味水野線周辺の交通状況・開発予定

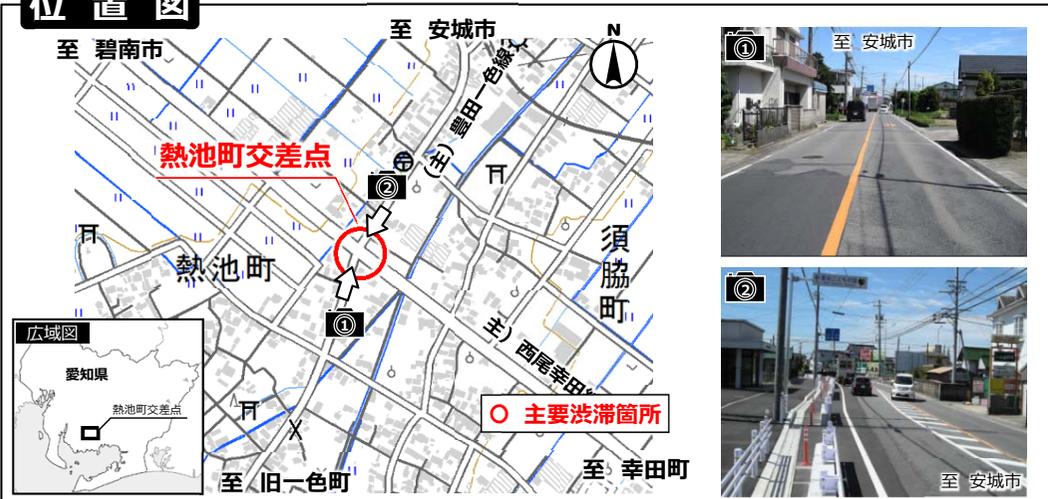


・国道155号に交通が集中することにより渋滞が発生。沿線に大規模商業施設立地が予定されており、交通需要の増加による渋滞の悪化が懸念され、(都) 志段味水野線を整備し、交通分散による渋滞緩和が期待される。

(4) (主) 豊田一色線：熱池町交差点 交差点改良 (実施主体：愛知県)

○ 熱池町交差点に流入する(主) 豊田一色線に対して、右折車線を設置する交差点改良を実施。右折車両による直進阻害が解消され、渋滞緩和が期待される。

位置図



現状の課題

- ・熱池町交差点は、安城市方面⇄旧一色町方面を往来する車両により、朝・夕ピーク時間帯に最大で約250mの渋滞が発生。
- ・現状、(主) 豊田一色線の流入部には右折車線が設置されておらず、右折車両に起因する直進阻害により、渋滞が発生。
- ・交差点改良により右折車線を整備することにより、渋滞緩和が期待される。

■ 熱池町交差点における時間帯別交通量・渋滞長

■ 上り方向 (北進方向)



■ 下り方向 (南進方向)

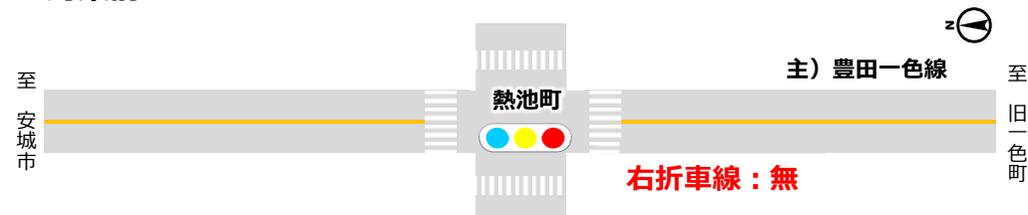


※交通量調査結果：2007年7月

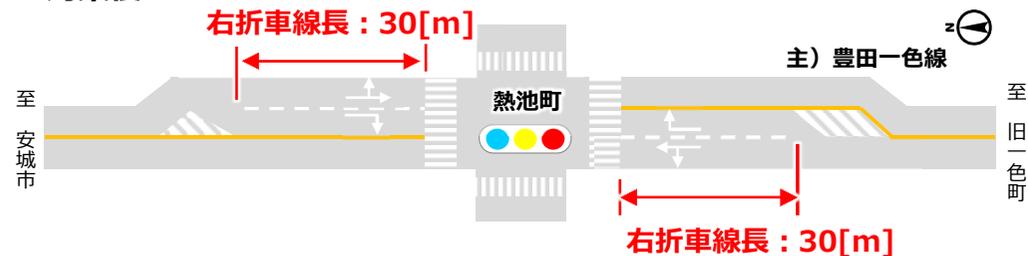
対策概要

- ・(主) 豊田一色線の流入方向に対して、右折車線を設置する交差点改良を実施。
※交通安全対策としてカラー舗装等も実施

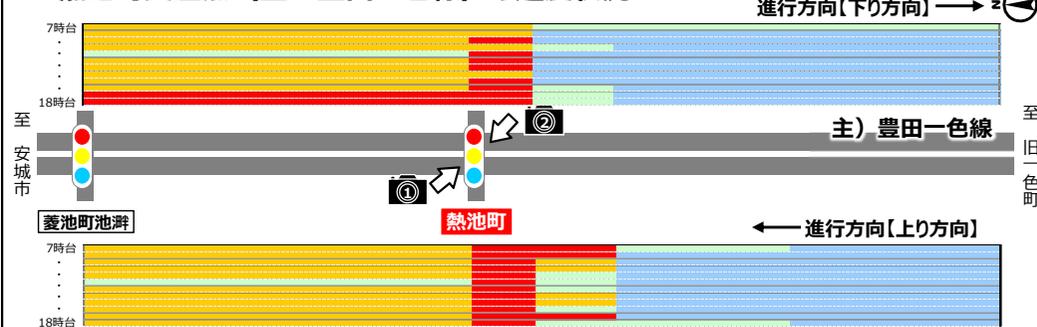
■ 対策前



■ 対策後



■ 熱池町交差点 (主：豊田一色線) の速度状況



- 20km/h未満
- 20~30km/h
- 30~40km/h
- 40km/h以上

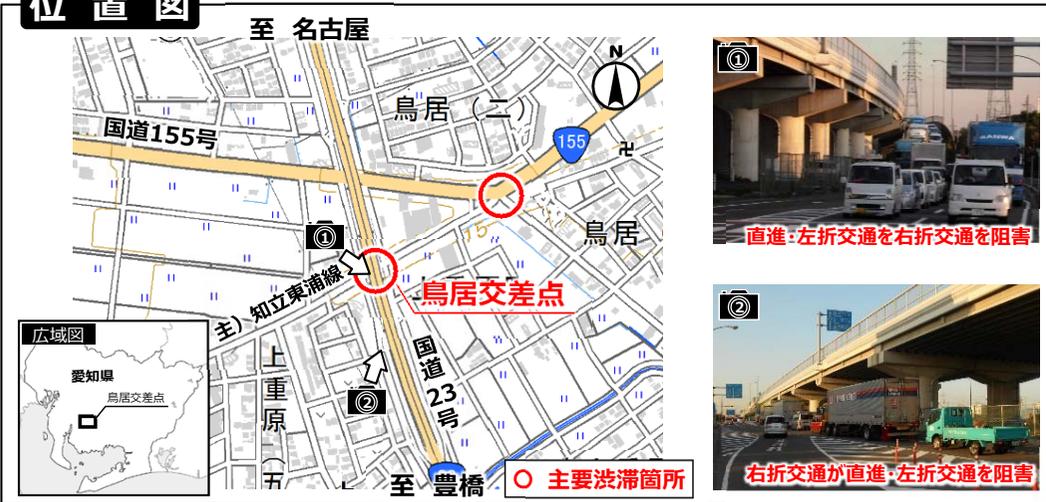


※ETC2.0データ：2017年10月平日

(5) 国道23号：上重原ICオフランプ（鳥居交差点）における交差点改良（実施主体：国土交通省）

○ 鳥居交差点（国道23号[下り]：上重原オフランプ）では、慢性的に交通が集中しており、渋滞が発生。右折レーンの延伸、左折専用レーンの新設により、交差点流入部の整流化が図られ、円滑性の向上が期待される。

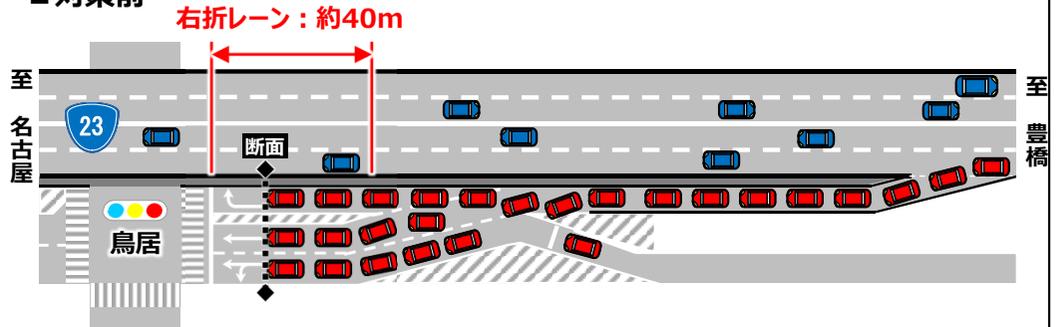
位置図



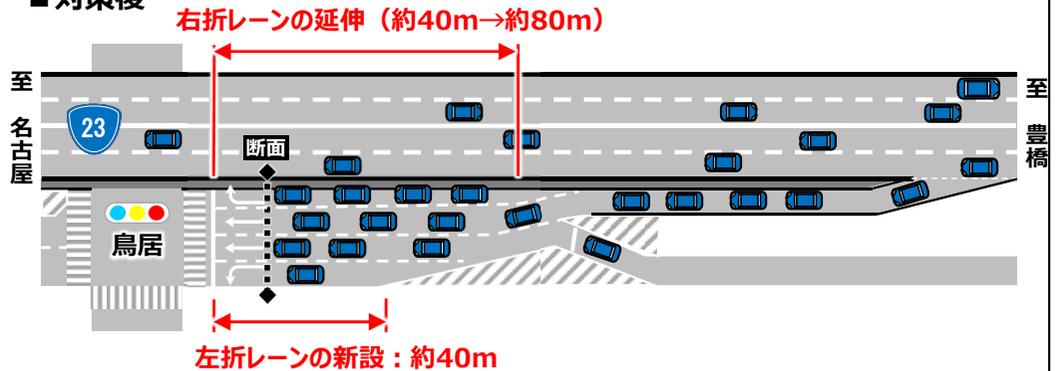
対策概要

・鳥居交差点（国道23号[下り]：上重原オフランプ）において、右折レーンの延伸、左折専用レーンの新設により、交差点流入部の整流化を図る。

■ 対策前



■ 対策後



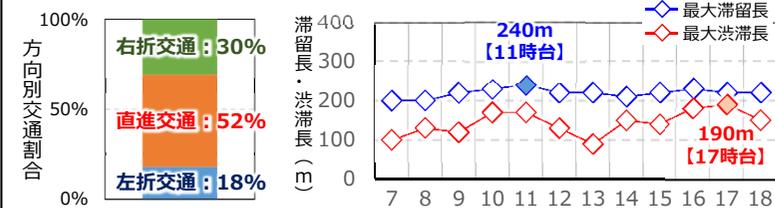
現状の課題

・鳥居交差点（国道23号[下り]：上重原オフランプ）では、慢性的に交通が集中しており、渋滞が発生。国道23号本線まで渋滞が延伸することも観測されている。

■ 鳥居交差点（国道23号[下り]：上重原オフランプ）の交通状況

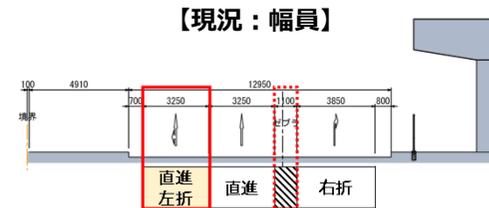


■ 鳥居交差点（国道23号[下り]：上重原オフランプ）の方向別交通割合、渋滞長・滞留長

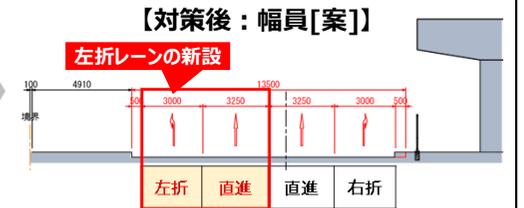


時間帯	渋滞発生車線
7時台	直進
8時台	左折・直進
9時台	左折・直進
10時台	右折
11時台	右折
12時台	左折・直進
13時台	直進
14時台	右折
15時台	右折
16時台	右折
17時台	右折
18時台	右折

【現況：幅員】



【対策後：幅員[案]】



(7) 国道23号：豊川橋北交差点 交差点改良（実施主体：国土交通省）

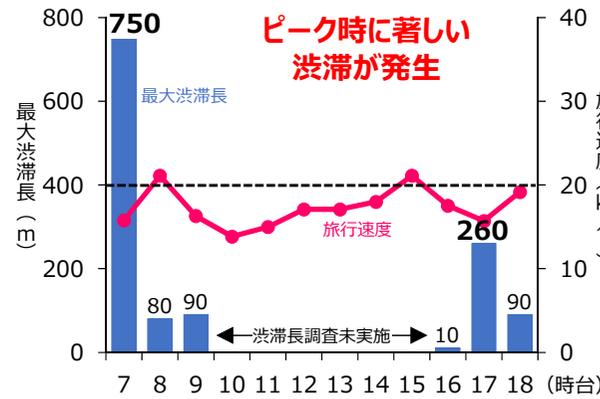
- 豊川橋北交差点南流入部は直進車線が1車線（左直車線）であるため、左折交通と直進交通が混在し、直進車両が捌けきれず最大750mの渋滞が発生。
- 車線増設により、左折交通と直進交通が分離され、直進交通の円滑性向上が期待される。

位置図



現状の課題

■ 国道23号下り（南流入部）の旅行速度と最大渋滞長

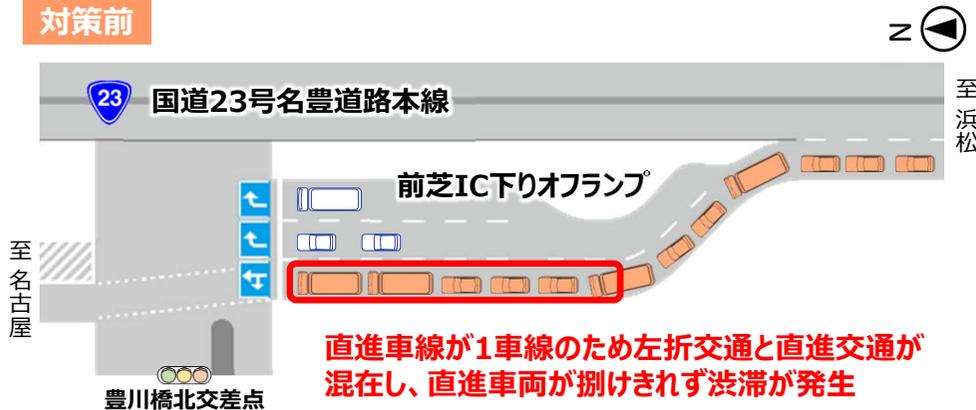


【写真】名四国道事務所（2017.10.6 撮影）

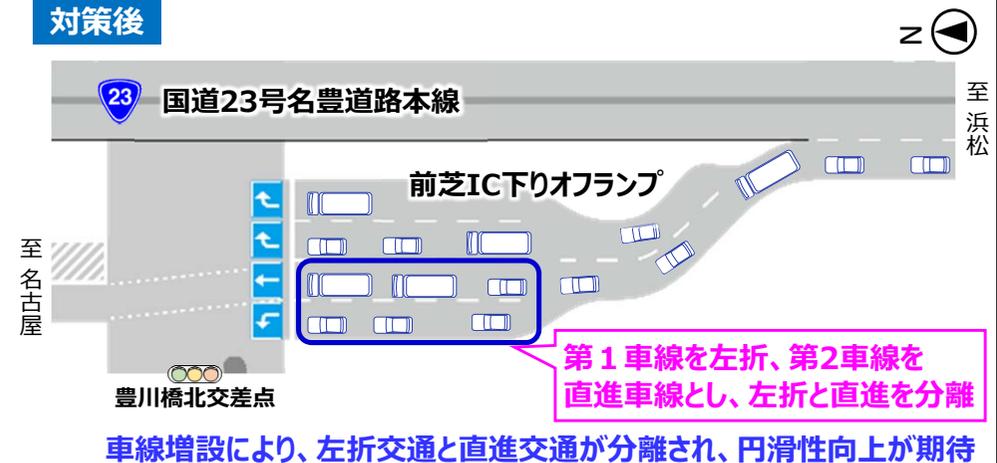
【出典】旅行速度：ETC2.0データ（2017.10平日平均）
 最大渋滞長：渋滞長調査結果（2017.10.6）

対策概要

対策前



対策後



5. 交通状況のモニタリング

5. 交通状況のモニタリング

(1) 交通状況のモニタリング実施結果

- 最新の交通データにより、主要渋滞箇所の選定時の評価指標を用いて、最新の渋滞状況を点検。
- 点検の結果、渋滞箇所の抽出指標に該当しない箇所が28箇所確認された。
- 今年度も最新の交通データを用いたモニタリングを実施していくとともに、抽出指標に該当しない箇所については現地状況を確認。

愛知県内の主要渋滞箇所（723箇所：選定時）のモニタリング結果

渋滞箇所の分類 (渋滞箇所の抽出指標)	主要渋滞 箇所数	2015年度 モニタリング 結果	2016年度 モニタリング 結果	2017年度 モニタリング 結果	モニタリング結果	
					渋滞箇所の 抽出指標に 該当する箇所	渋滞箇所の 抽出指標に 該当しない箇所
①平日における渋滞箇所 ※昼間12時間の損失時間：80万人時間/年以上など	356箇所	353箇所 (-3箇所)	350箇所 (-4+1箇所)	348箇所 (-2箇所)	321箇所	27箇所
②休日における渋滞箇所 ※昼間12時間の損失時間：80万人時間/年以上相当など	7箇所	7箇所	8箇所 (+1箇所)	8箇所	7箇所	1箇所
③踏切による渋滞箇所 ※ピーク時の遮断時間40分以上など	47箇所	46箇所 (-1箇所)	46箇所	46箇所	46箇所	0箇所
④パブリックコメントによる追加箇所 ※パブリックコメント意見箇所を最新データなどにより確認	313箇所	313箇所	313箇所	313箇所	313箇所	0箇所
	723箇所	719箇所 (-4箇所)	717箇所 (-4+2箇所)	715箇所 (-2箇所)	687箇所	28箇所

最新の交通データ

5. 交通状況のモニタリング

■ 速度変化のモニタリング（渋滞箇所の抽出指標に該当しない箇所）

渋滞箇所の選定指標に該当しない箇所

○ 速度変化のモニタリング
各箇所の旅行速度を方向別・時間帯別で確認

※プローブデータによるデータ比較

2012年選定時【民間プローブデータ】：2010.9～11、2018年モニタリング【ETC2.0プローブデータ】：2017.9～11

○ 速度向上がみられる箇所

⇒ 渋滞対策の取組により、主要渋滞箇所の渋滞が緩和されている。

○ 速度向上がみられない箇所

⇒ 渋滞が緩和しているわけではないことから、経過観察とする。

モニタリング結果（愛知県）

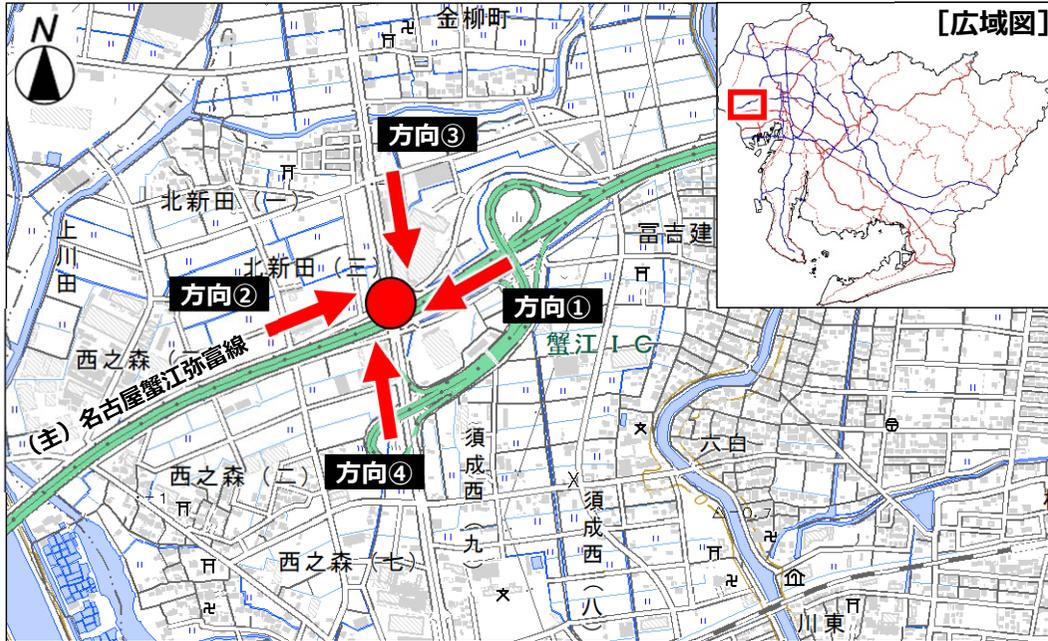
	主要渋滞箇所の選定指標に該当しない箇所		
	愛知県全体	速度向上がみられる箇所	速度向上がみられない箇所
①平日における渋滞箇所	27	4	23
②休日における渋滞箇所	1	0	1
③踏切による渋滞箇所	0	0	0
④パブリックコメントによる追加箇所	0	0	0
合計	28	4	24

5. 交通状況のモニタリング

1) 川並交差点

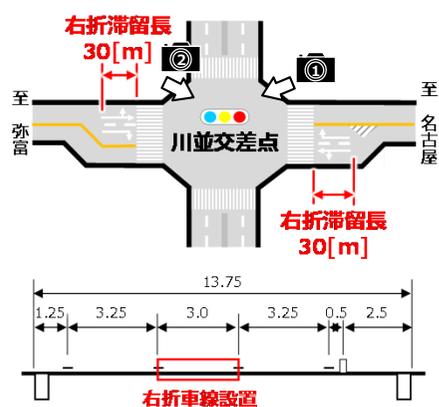
- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向①及び方向②において旅行速度が向上している。
- (主) 名古屋蟹江弥富線の右折滞留長が2017年6月に新設されたことにより、主路線である名古屋蟹江弥富線の渋滞が緩和傾向であるが、方向①のピーク時間帯において、20[km/h]を下回っていることから、経過観察とする。

■ 川並交差点

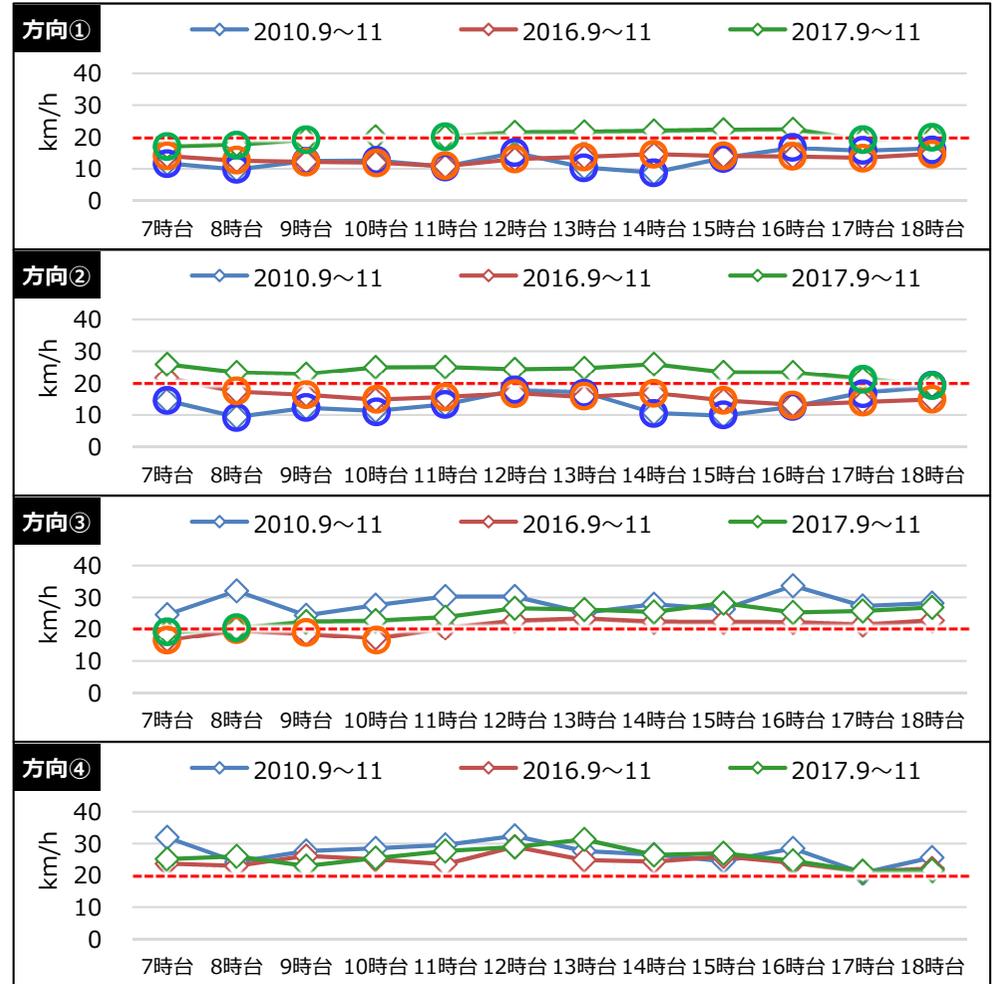


■ 対策内容

(主) 名古屋蟹江弥富線：上下方向に右折車線を設置【2017年6月：実施】



■ 方向別旅行速度



【凡例】

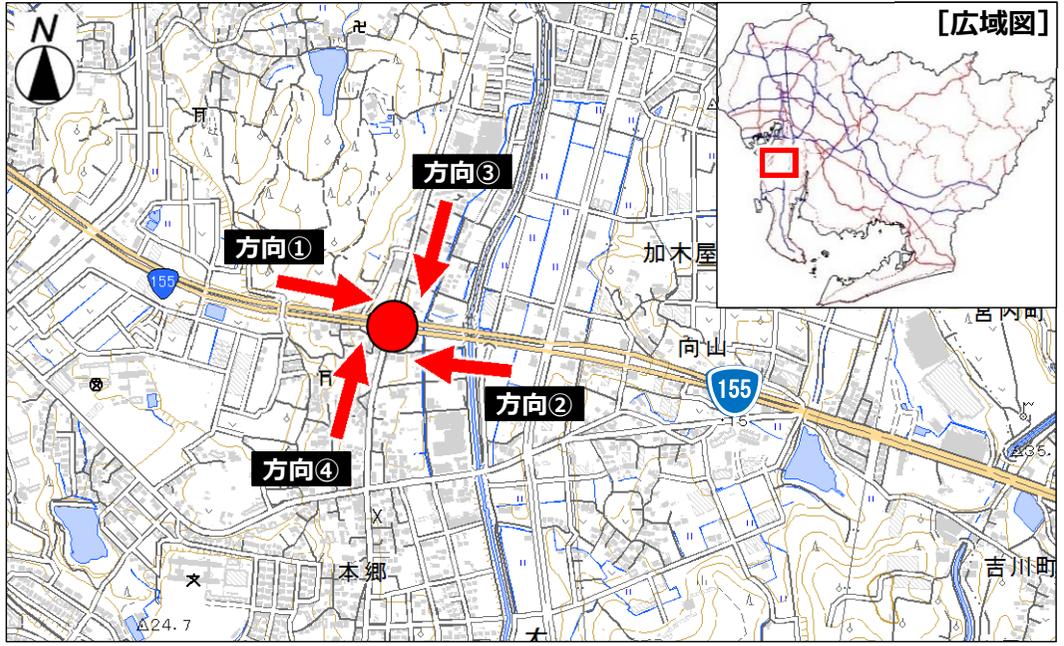
- : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2016年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間

5. 交通状況のモニタリング

2) 内堀南交差点

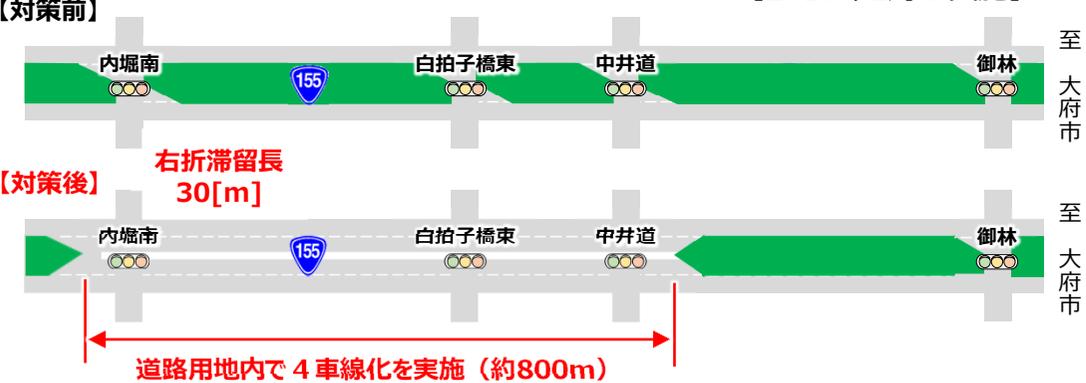
- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向①及び方向②において旅行速度が向上している。
- 国道155号：東海拡幅（4車線拡幅）が2017年1月に開通したことにより、主路線である国道155号の渋滞が緩和されており、交差点全流入方向の時間帯別速度が20[km/h]以上を確保していることから、主要渋滞箇所から削除する。

■ 内堀南交差点

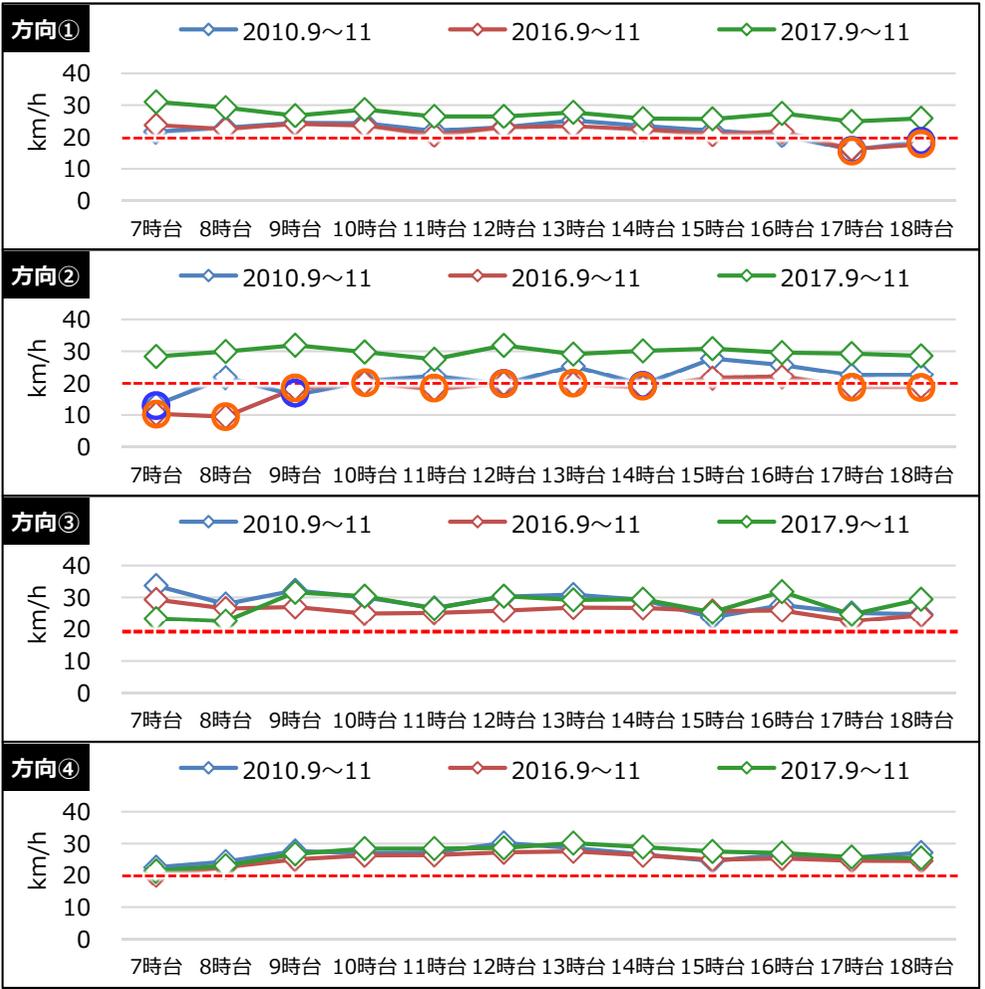


■ 対策内容

国道155号：内堀南交差点の前後約800mの区間において、4車線化を実施
【2017年1月：実施】



■ 方向別旅行速度



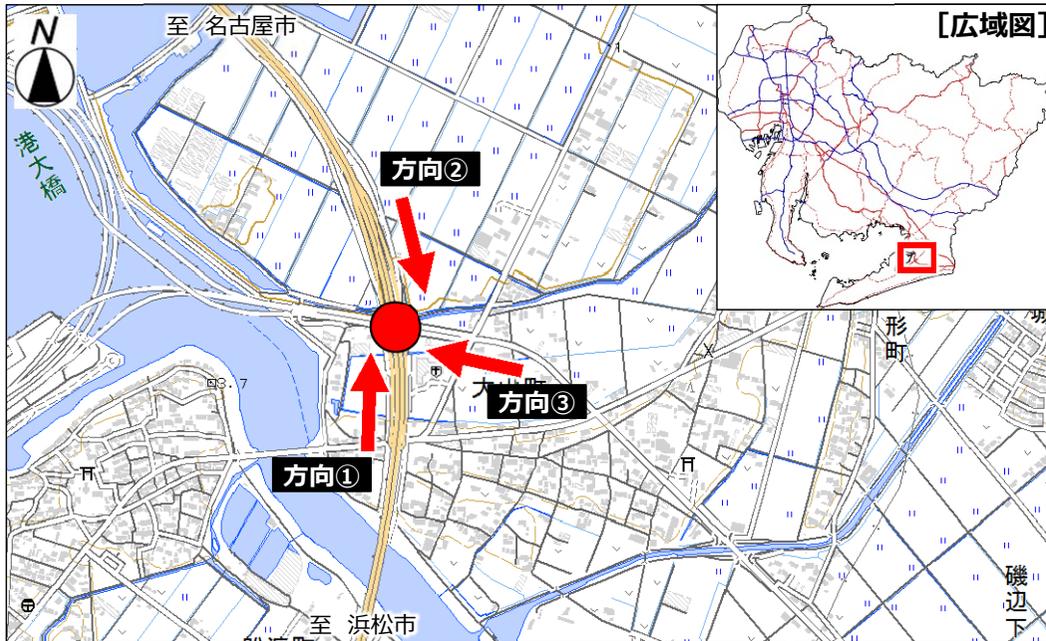
- 【凡例】
- : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
 - : 2016年9～11月において20km/hを下回る時間
 - : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間

5. 交通状況のモニタリング

4) 豊橋港IC交差点

- 旅行速度の傾向は、2012年度時と比較すると、方向①及び方向②において旅行速度が向上している。
- 国道23号豊橋バイパス4車線化事業が2013年6月に開通したことにより、主路線である国道23号の渋滞が緩和されているが、方向③の各時間帯において、旅行速度が20[km/h]を下回っていることから、経過観察とする。

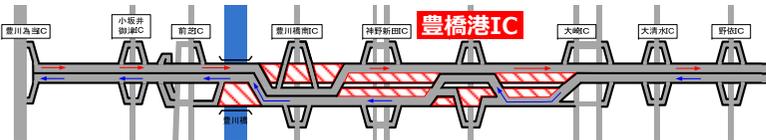
■ 豊橋港IC交差点



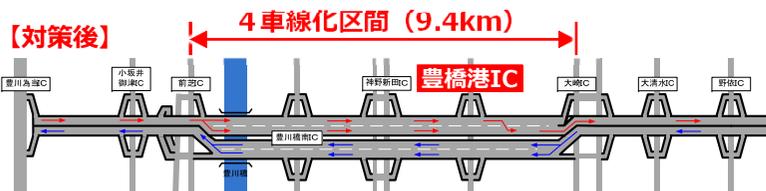
■ 対策内容

国道23号：豊橋バイパス（前芝IC～大崎IC：9.4km）の4車線化が開通
 【2013年6月：開通】

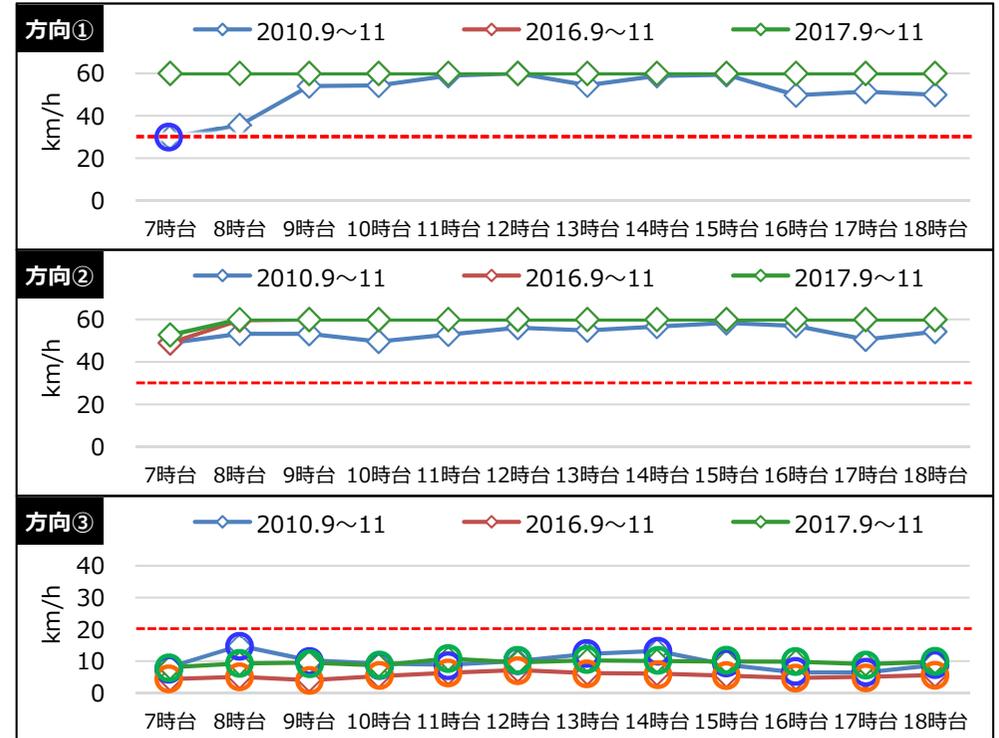
【対策前】



【対策後（4車線後）】



■ 方向別旅行速度



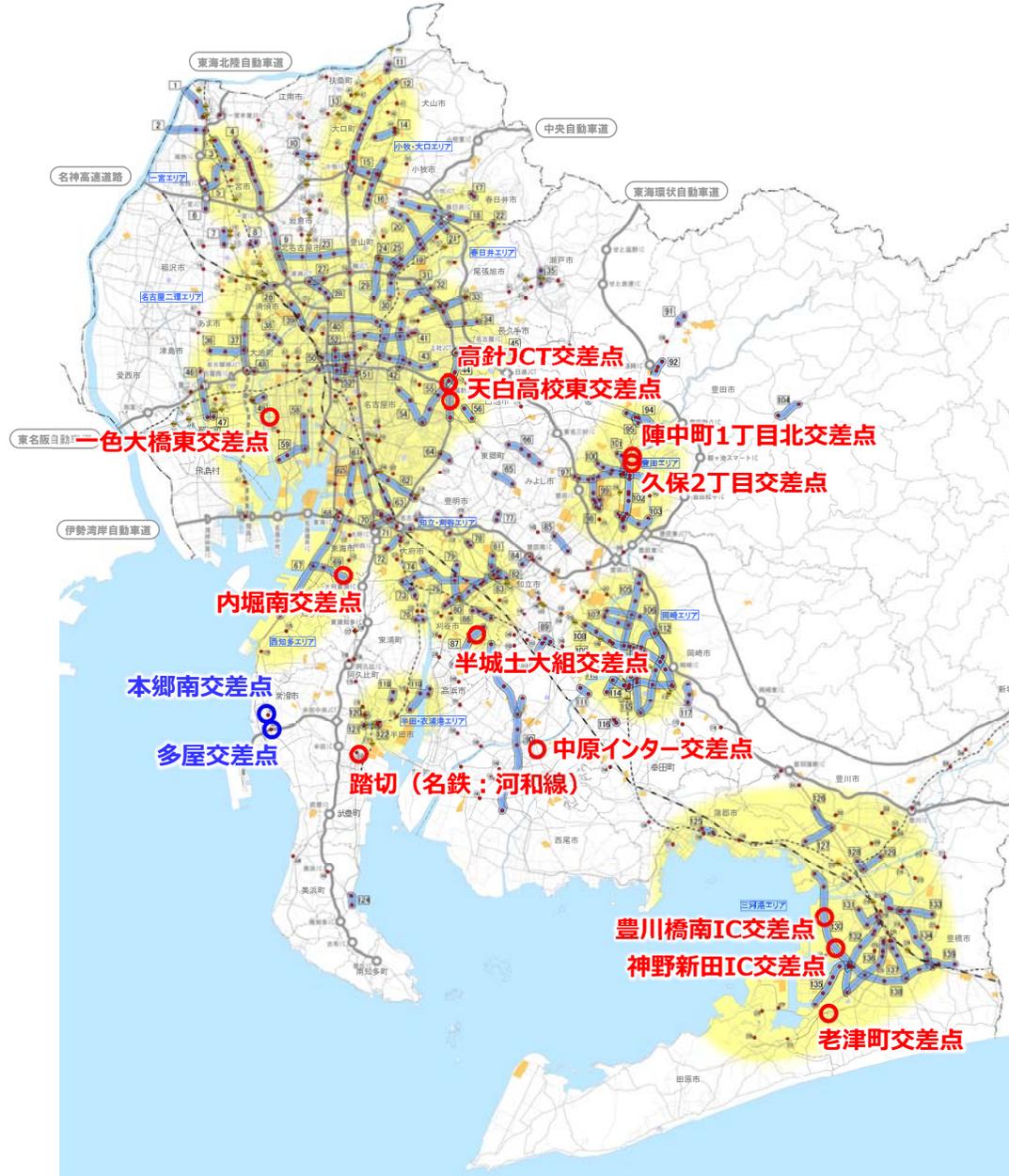
【凡例】

- : 2010年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2016年9～11月において20km/hを下回る時間
- : 2017年9～11月において20km/hを下回る時間

5. 交通状況のモニタリング

(2) 主要渋滞箇所の更新

愛知県 地域の主要渋滞箇所図（一般道）



主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
715箇所	10エリア ※554箇所が含まれる	21区間 ※57箇所が含まれる	104箇所

主要渋滞箇所数	集約されるエリア数	集約される区間数	単独箇所数
713箇所	10エリア ※552箇所が含まれる	21区間 ※57箇所が含まれる	104箇所

○過年度までの愛知県道路交通渋滞対策推進協議会における交通状況のモニタリング結果を踏まえ、**主要渋滞箇所の削除（12箇所）、追加（2箇所）**
※今年度のモニタリングにより、2箇所削除

- 【削除箇所】**
- ・【2015年度】豊川橋南IC交差点【国道23号：豊橋バイパス4車線化事業】
 - ・【2015年度】高針JCT交差点【名二環・国道302号：開通】
 - ・【2015年度】一色大橋東交差点【国道1号：4車線拡幅事業】
 - ・【2015年度】踏切（名鉄：河和線）【国道247号踏切除却事業】
 - ・【2016年度】半城土大組交差点【国道419号：刈谷拡幅事業（4車線化）】
 - ・【2016年度】久保2丁目交差点【国道153号：陣中拡幅事業（4車線化）】
 - ・【2016年度】老津町交差点【国道259号：植田バイパス：開通】
 - ・【2016年度】天白高校東交差点【国道302号：供用】
 - ・【2017年度】中原インター交差点【国道23号：岡崎バイパス4車線化事業】
 - ・【2017年度】陣中町1丁目北交差点【国道153号：陣中拡幅事業（4車線化）】
 - ・【2018年度】内堀南交差点【国道155号：東海拡幅事業（4車線化）】
 - ・【2018年度】神野新田IC交差点【国道23号：豊橋バイパス4車線化事業】

- 【追加箇所】**
- ・【2016年度】多屋交差点【交差点周辺の地域開発】
 - ・【2016年度】本郷南交差点【交差点周辺の地域開発】

凡例

<主要渋滞箇所>

- 箇所
- ◆ 箇所（踏切）
- 区間
- エリア

<道路種別>

- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道

■ 主な工場等

● 主な大規模商業施設

エリア：都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

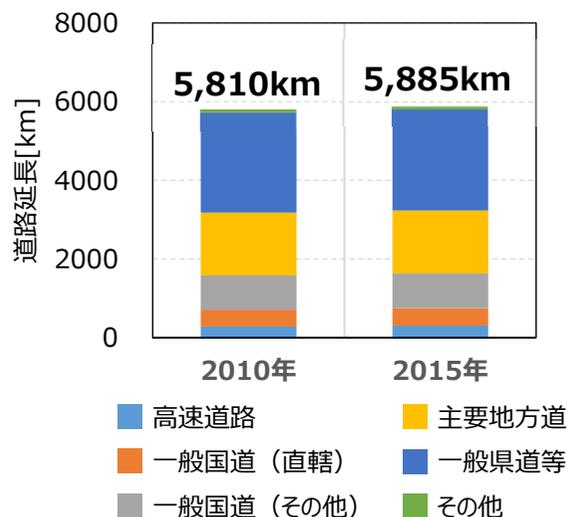
6. 県全体の交通状況・トピック等

6. 県全体の交通状況・トピック

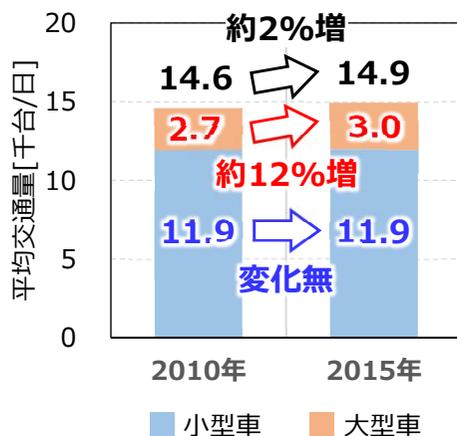
(1) 愛知県全体における交通状況の推移：交通量

- 愛知県全体における交通量は、概ね同程度（2%増加）であるが、高速道路の交通量は増加傾向。
- 名古屋環状2号線（東南部）の開通や東名高速道路の暫定6車線化等により、高速道路の円滑性が向上し、交通量の増加が推測される。

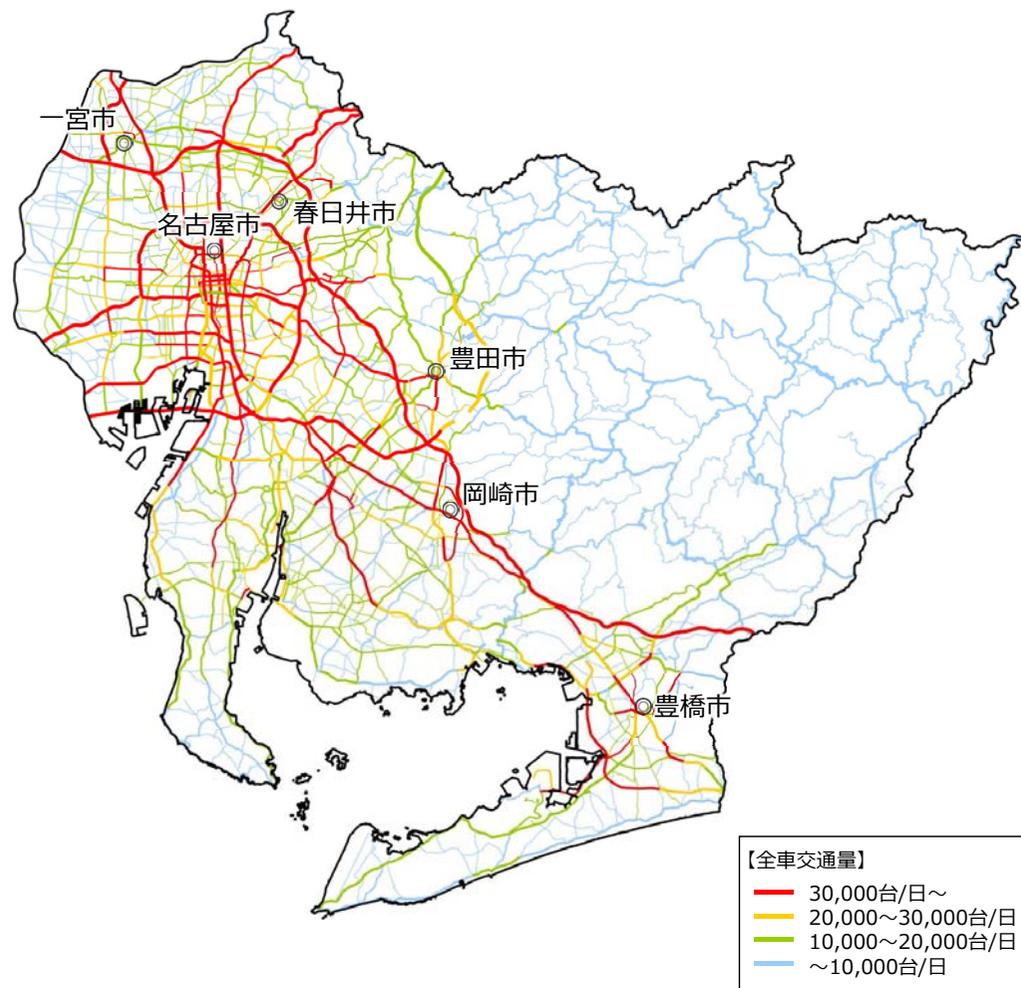
■ 道路延長・交通量の変化



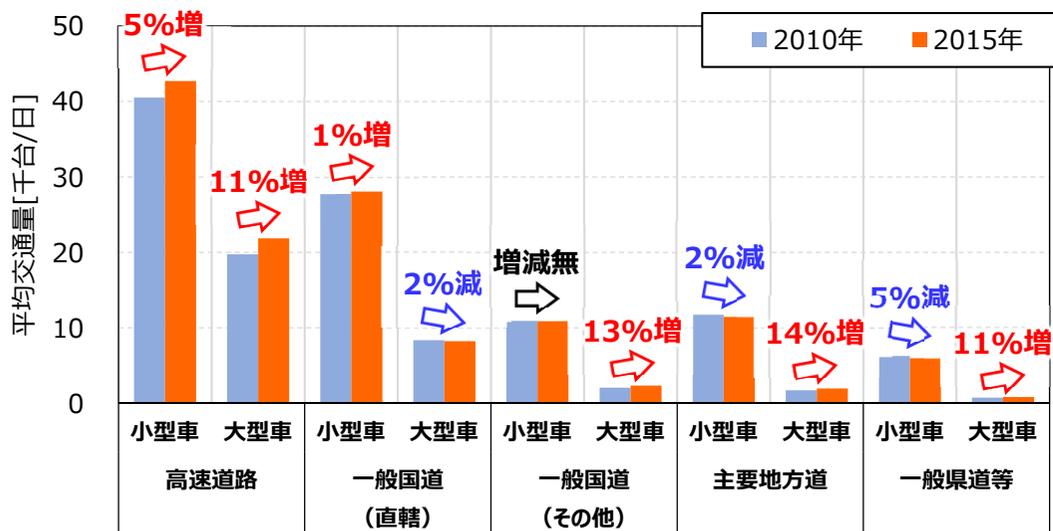
■ 交通量の変化



■ 2015年 全国道路・街路交通情勢調査：交通量（全車交通量）



■ 道路種別毎の交通量の変化



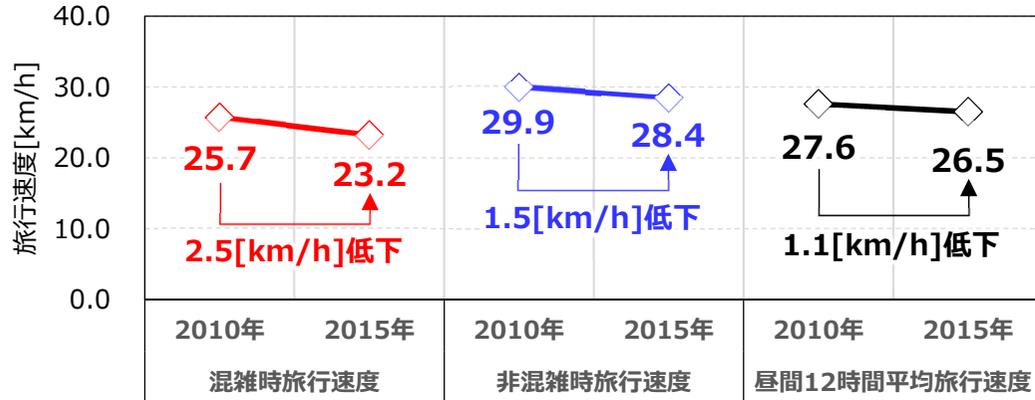
【出典】全国道路・街路交通情勢調査（2010年、2015年）

6. 県全体の交通状況・トピック

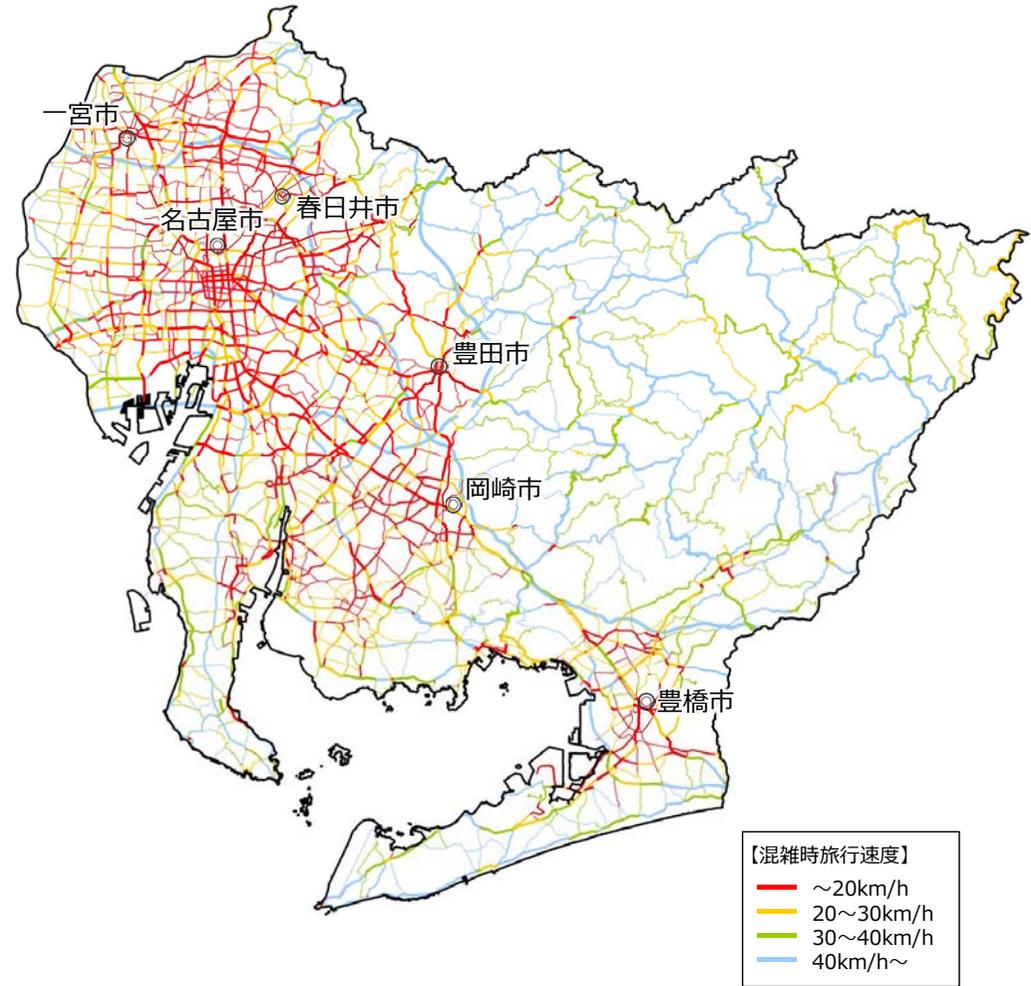
(1) 愛知県全体における交通状況の推移：旅行速度

○高速道路の旅行速度は向上しているが、高速道路以外は低下傾向にあり、全体としては概ね同程度の傾向。

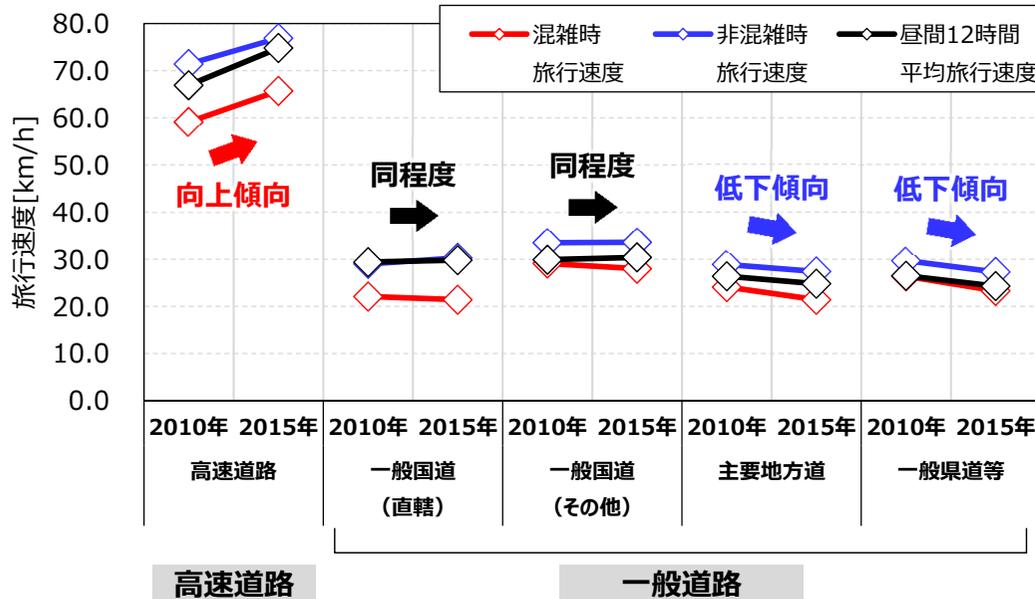
■ 一般道路の旅行速度の変化



■ 2015年 全国道路・街路交通情勢調査：旅行速度 (混雑時旅行速度)



■ 道路種別毎の旅行速度の変化



6. 県全体の交通状況・トピック

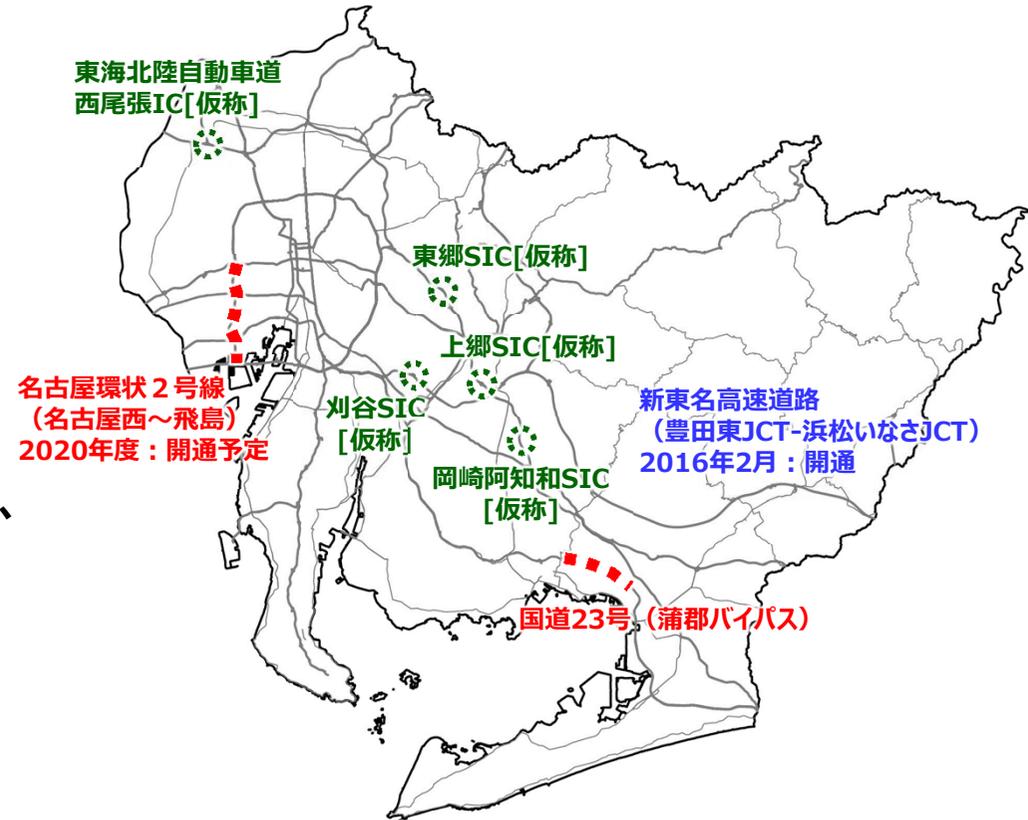
(1) 愛知県全体における交通状況の推移：まとめ

■ 2010年⇒2015年における県全体の交通状況の変化

	全体的な傾向	道路種別別	
		高速道路	一般道路
交通量	変化無し	増加傾向	変化無し
旅行速度	変化無し	向上傾向	変化無し

- 愛知県全体の交通状況に大きな変化は無い
⇒ただ、高速道路では、ネットワーク整備により、円滑性が向上し、交通量が増加傾向

■ 道路ネットワークの整備



■ 今後の渋滞対策について

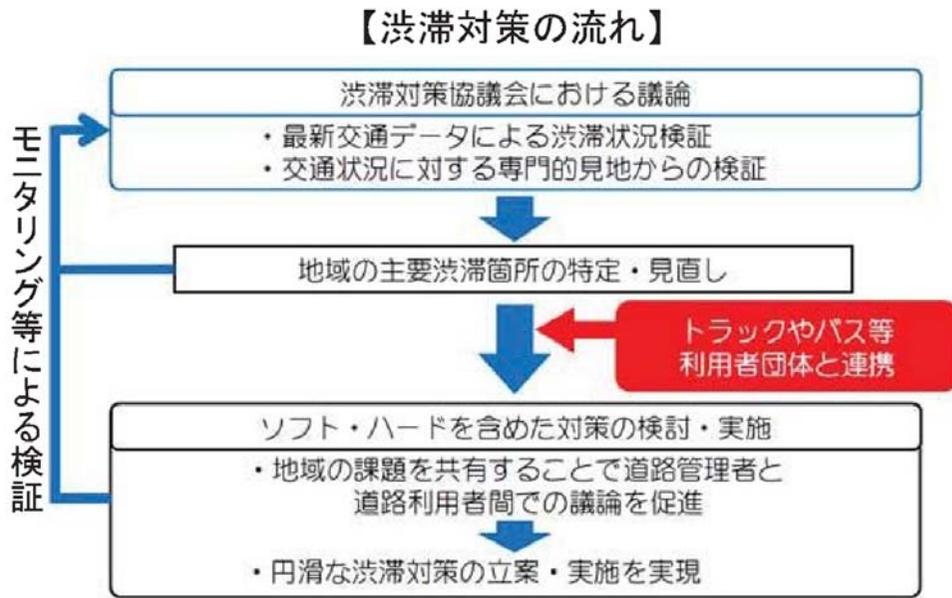
- 主要渋滞箇所等の特定交差点を対象としたピンポイント渋滞対策を実施（「点」を対象とした対策）
⇒道路利用者団体と連携した対策を実施
- 一方で、ネットワーク整備（IC整備）により、交通の転換・分散を図り、「路線」、「エリア」を対象とした渋滞緩和施策を展開
⇒高速道路利用の利便性が向上により、利用交通の増加が推測され、交通の転換・分散を促進するために、ICアクセス道路における渋滞対策を必要

6. 県全体の交通状況・トピック（道路利用者団体との連携強化）

《トラック・バス渋滞ポイントにおける対策》

- 本協議会とトラックやバスの利用者団体との連携を強化し、利用者目線で対策箇所を特定
- 速効性のある渋滞対策を検討・実施

■ 概要



■ 主な事業箇所・事業内容

国道 156 号 入舟町 5 交差点(岐阜県 岐阜市)



<< 右折レーンの延伸を予定 >>

国道 1 号 安新歩道橋交差点(静岡県 浜松市)



<< 左折レーンの 2 車線化を予定 >>

P.29

国道 22 号 両郷町交差点(愛知県 一宮市)



<< 左折レーンの延伸を予定 >>

国道 23 号 市場庄町交差点(三重県 松阪市)



<< 右折レーンの延伸を予定 >>

出典：2018年度 中部地方整備局関係予算の概要（2018年3月30日付け記者発表資料）